

2023年度 「第8回 学修行動調査」 結果について

<実施目的>

- ・ 学期末試験やレポート等の授業における成績評価といった直接評価では測定できないプロセスや行動（学習行動や学修経験、自己認識、大学教育プログラムへの満足度等）を調査する。
- ・ 直接評価や単位認定、進級・卒業判定とは別に、間接評価からも本学での学びを通してディプロマ・ポリシーに定めた資質・能力をどの程度身につけているかを、学生本人が実感、大学が把握し、教育課程の検証・改善に活用する。

<実施時期・方法>

- ・ 2016年度調査：2016年11月29日～12月16日（オフライン調査）
- ・ 2017年度調査：2017年12月18日～2018年1月19日（オフライン調査）
- ・ 2018年度調査：2018年12月17日～2019年1月18日（オフライン調査）
- ・ 2019年度調査：2019年12月19日～2020年2月3日（オンライン調査）
- ・ 2020年度調査：2020年12月21日～2021年2月3日（オンライン調査）
- ・ 2021年度調査：2021年12月16日～2022年2月3日（オンライン調査）
- ・ 2022年度調査：2022年12月15日～2023年2月2日（オンライン調査）
- ・ 2023年度調査：2023年12月21日～2024年2月14日（オンライン調査）

< サンプル数 >

(単位：人)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度				2020年度			
	文	文	文	文	社	教	小 計	文	社	教	小 計
第1学年		8					0	271	148	107	526
第2学年	566	519	671	314	150	101	565	193	139	97	429
第3学年	17	10	13	4			4	210	69	58	337
第4学年	526	401	452	454			454	308			308
総 計	1109	938	1136	772	150	101	1023	982	356	262	1600

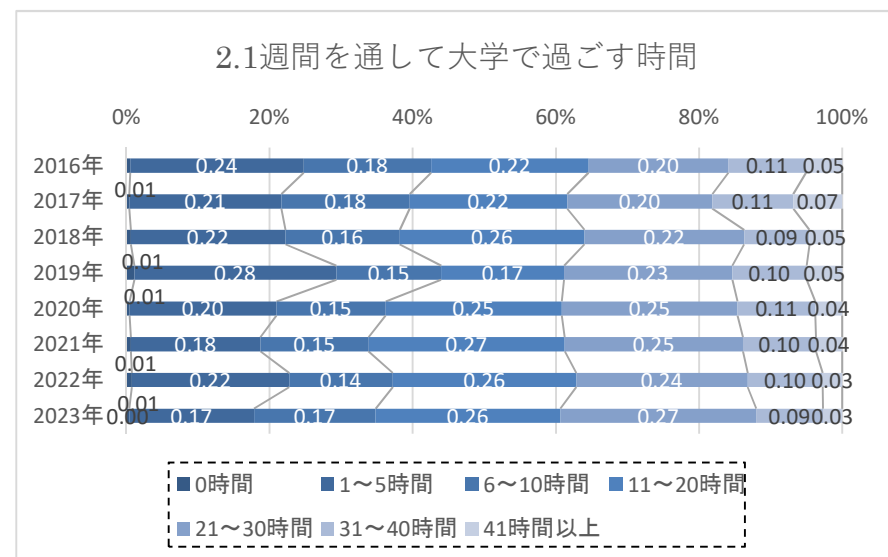
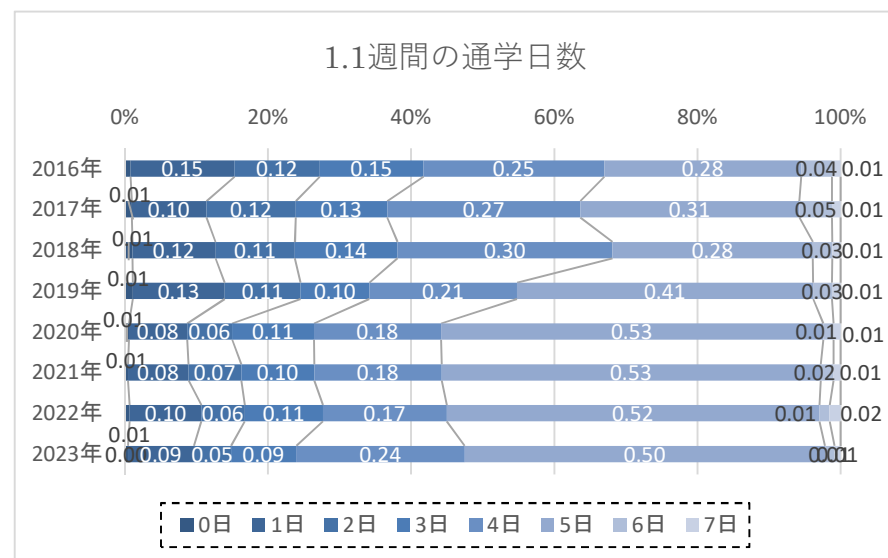
	2021年度					2022年度					総 計
	文	社	教	国	小 計	文	社	教	国	小 計	
第1学年	221	129	83	83	516	216	220	118	76	630	1680
第2学年	236	144	88		468	177	131	64	46	418	3636
第3学年	181	112	71		364	191	123	61		375	1120
第4学年	151	63	86		300	161	111	68		340	2781
総 計	789	448	328	83	1648	745	585	311	122	1763	9217

	2023年度					総 計
	文	社	教	国	小 計	
第1学年	235	149	109	64	557	2237
第2学年	198	167	99	70	534	4170
第3学年	188	62	82	46	378	1498
第4学年	187	89	54		330	3111
総 計	808	467	344	180	1799	11016

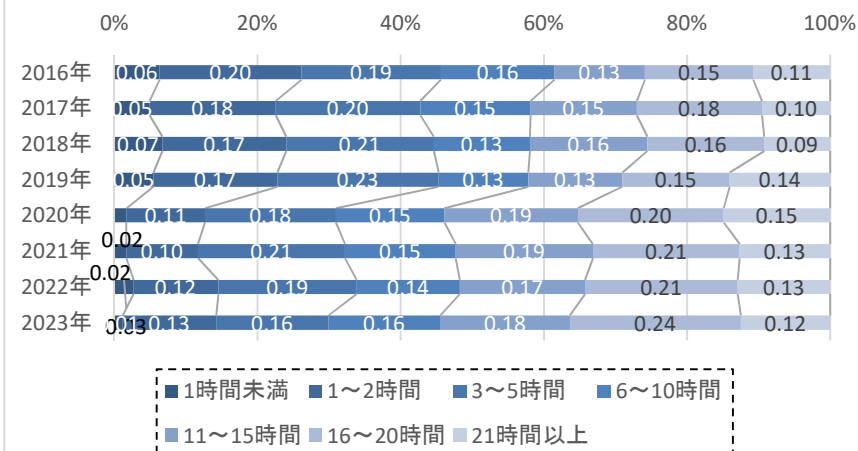
※2016～2019年度までは、第2・4学年を対象として実施。2020年度より、全学年を対象として実施。

※社会学部・教育学部は、両学部とも2018年度に開設したことから入学生が調査対象学年の第2学年に到達する2019年度から調査を開始。

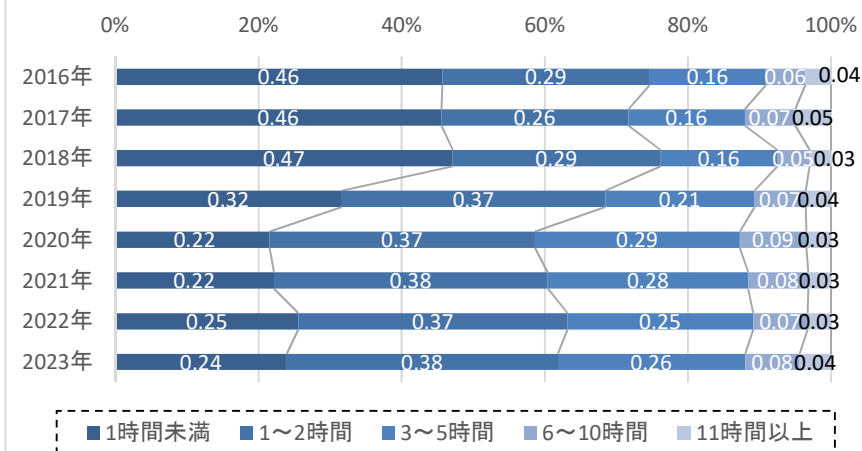
I. 学習状況について



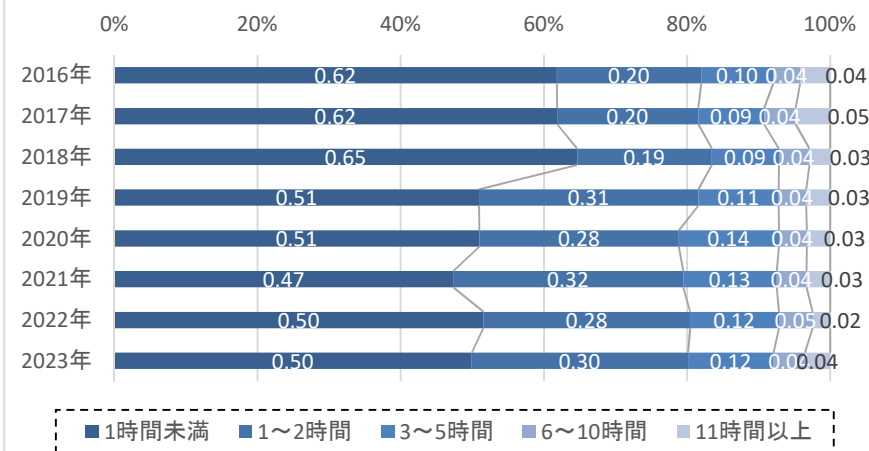
3-1.大学の授業などへの出席



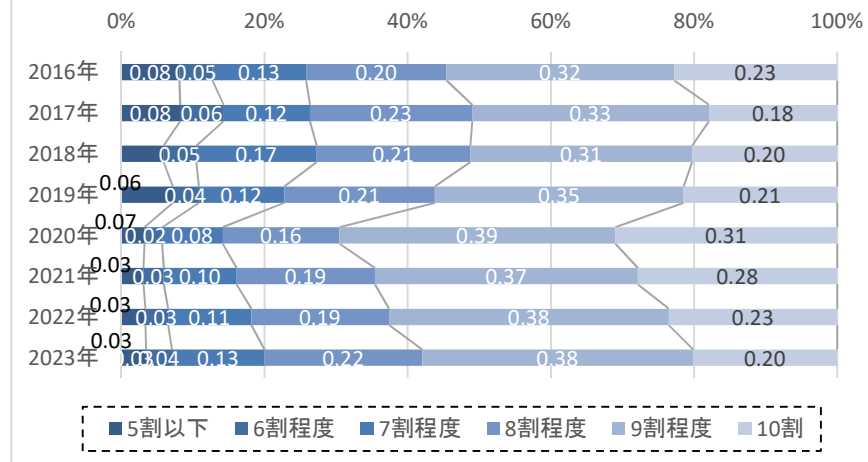
3-2.授業の予復習や課題をする時間



3-3.大学の授業以外の自主的な勉強

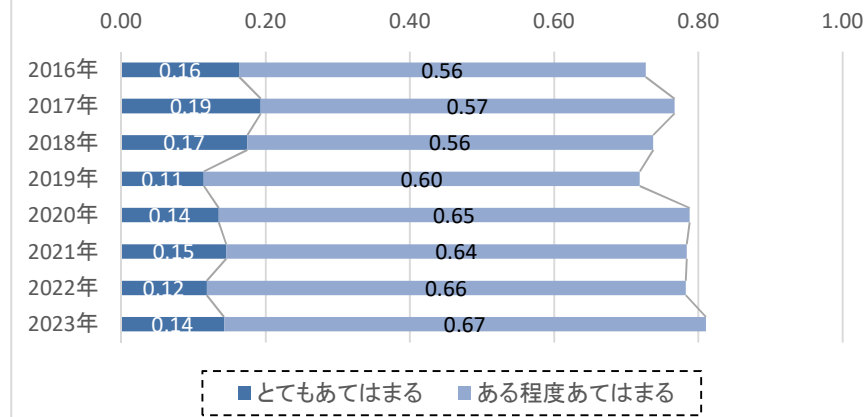


4.授業の出席割合

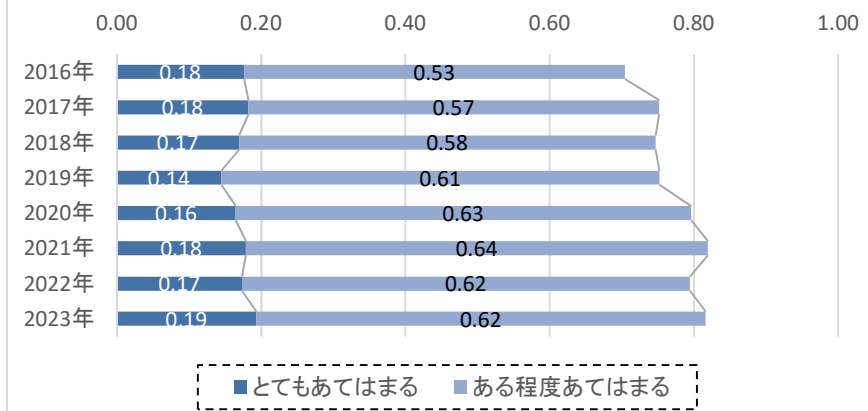


5. 学習志向

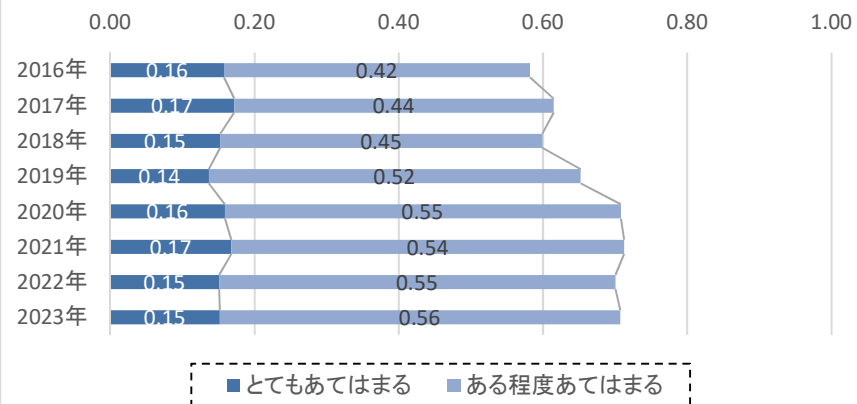
5-1.新しいことを勉強するとき、自分が知っていることとどんな関係があるかを知ろうとする



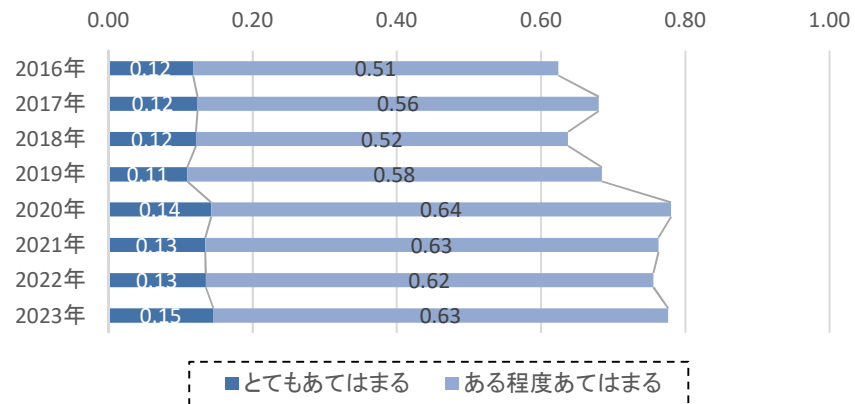
5-2.何が分かっている、何が分かっているかをはっきりさせようとする



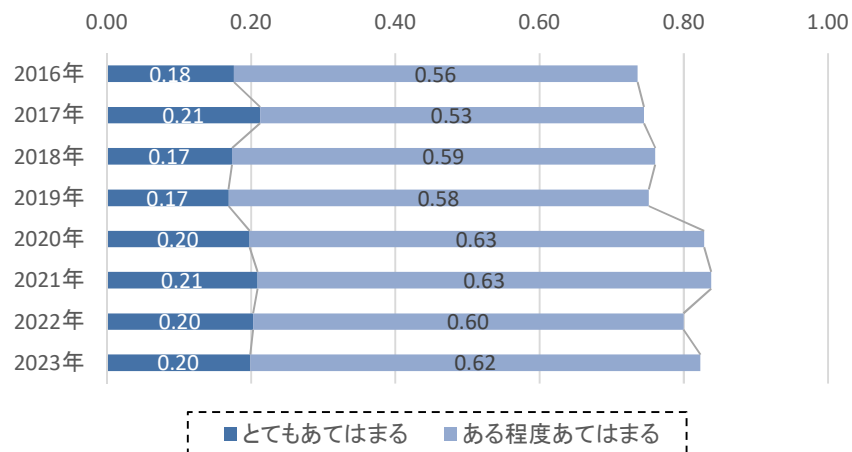
5-3.1つの科目で学んだことを、できるだけ他の科目
に関連付けようと心がけている



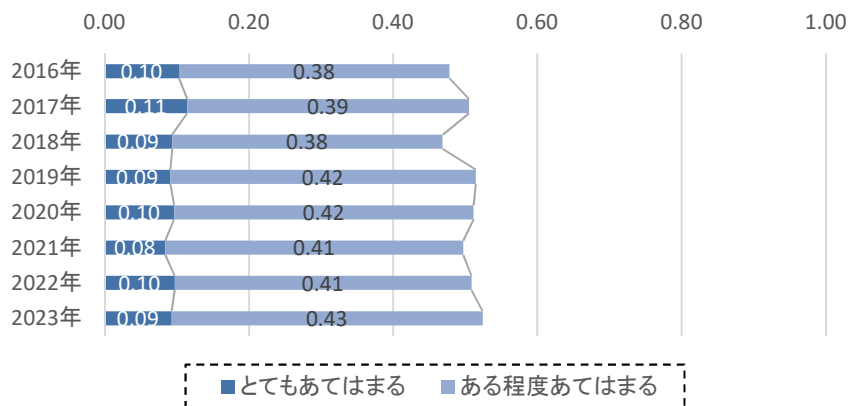
5-4.先生から読むようにいわれた資料は、よく読んで
その意味を理解するようにしている



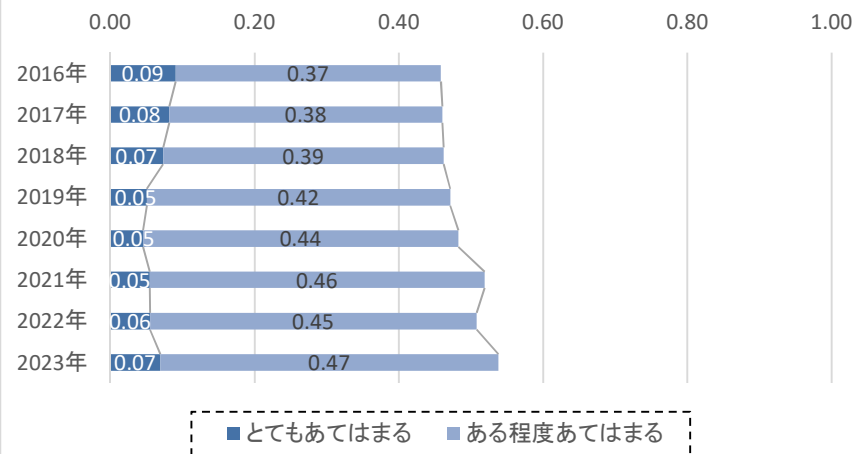
5-5.間違えたところは、なぜ間違えたかを考える



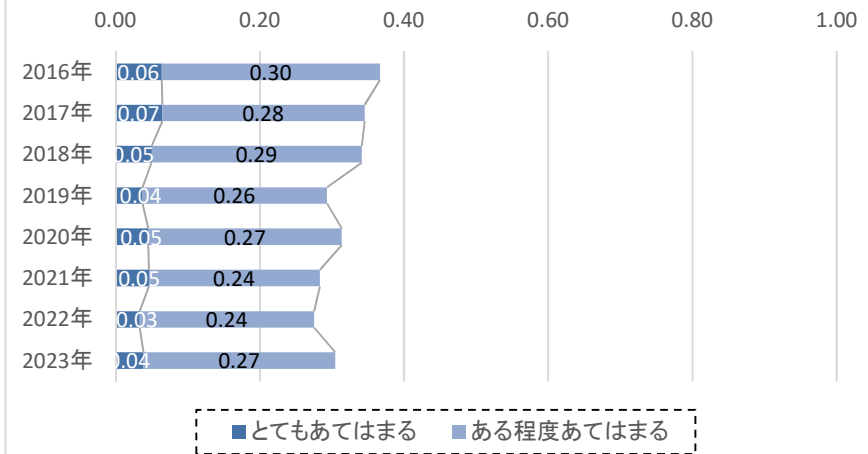
5-6.勉強していてわからないことが出てきたら、その
まま暗記する



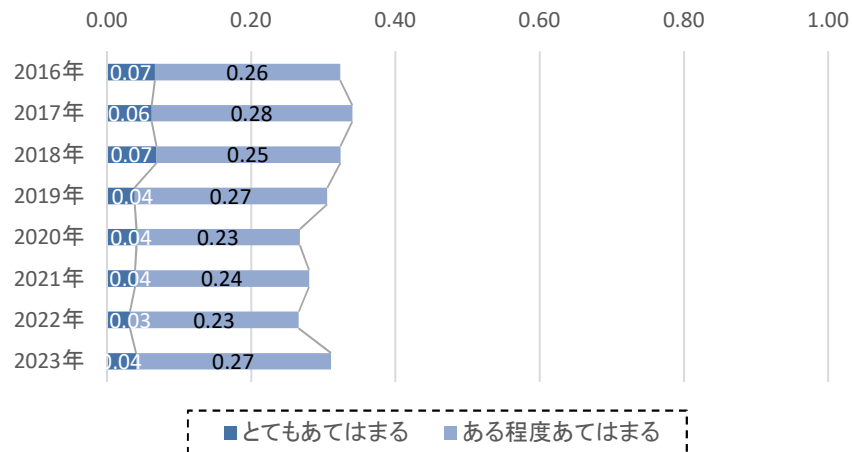
5-7.よい成績をとることができると思う



5-8.授業についていけないと感じる

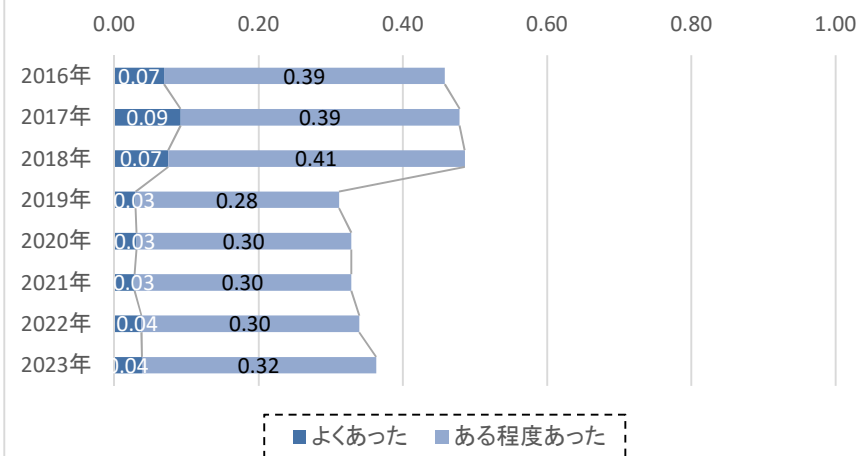


5-9.授業に興味・関心をもてない

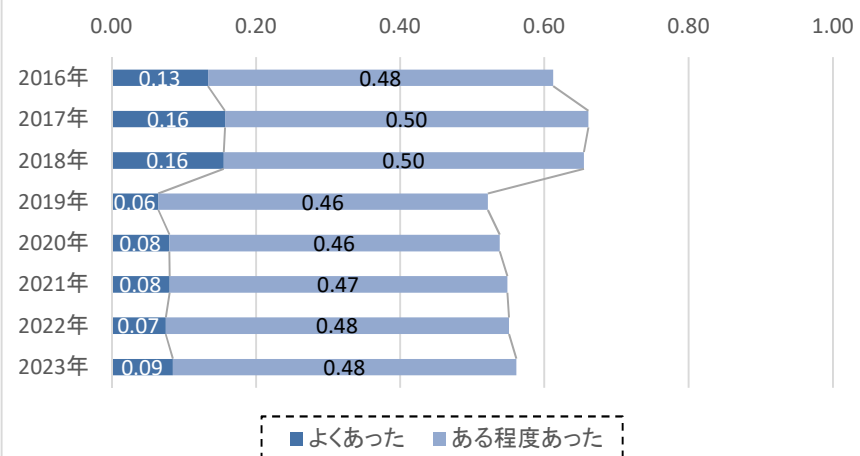


6. 学習経験

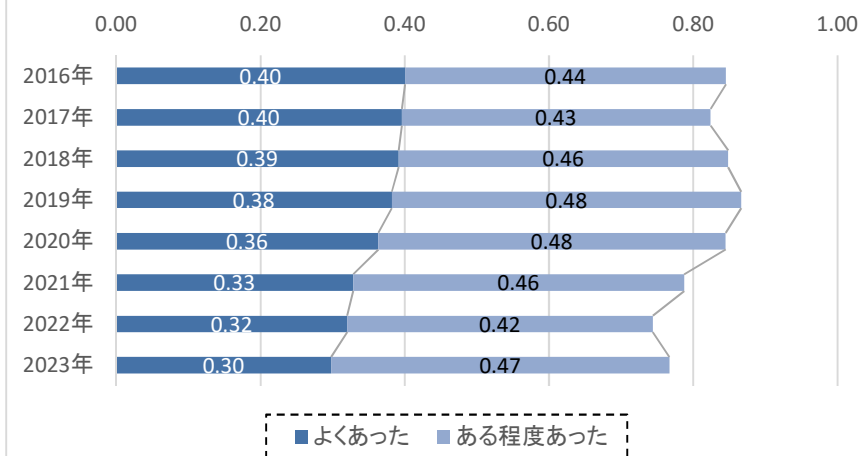
6-1.高校で勉強する教科の補習授業



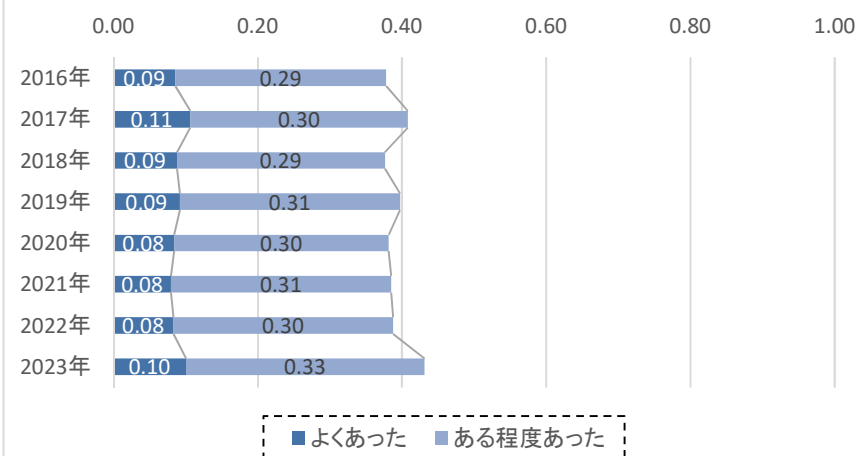
6-2.大学での学習方法を学ぶ授業



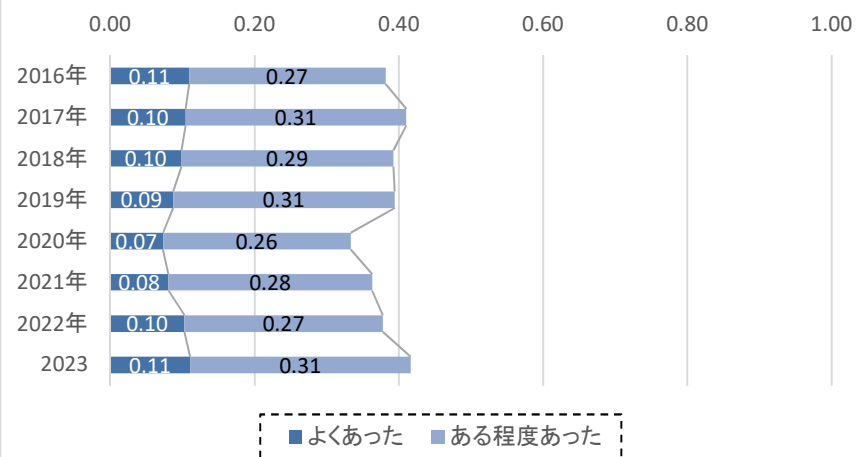
6-3.少人数のゼミ・演習形式の授業



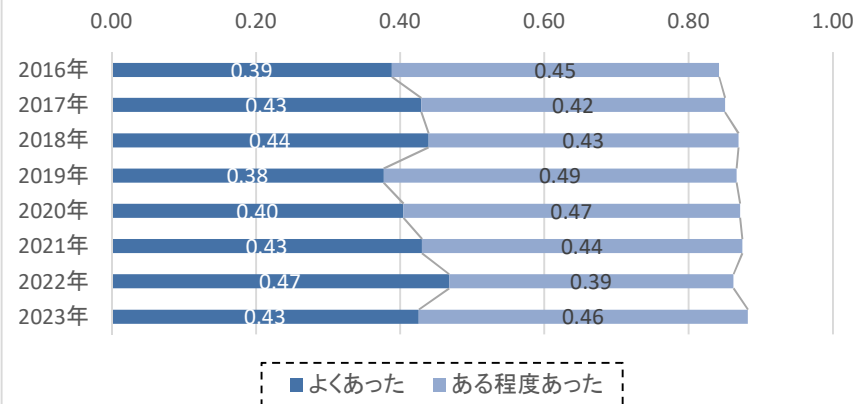
6-4.実験や調査の機会を取り入れた授業



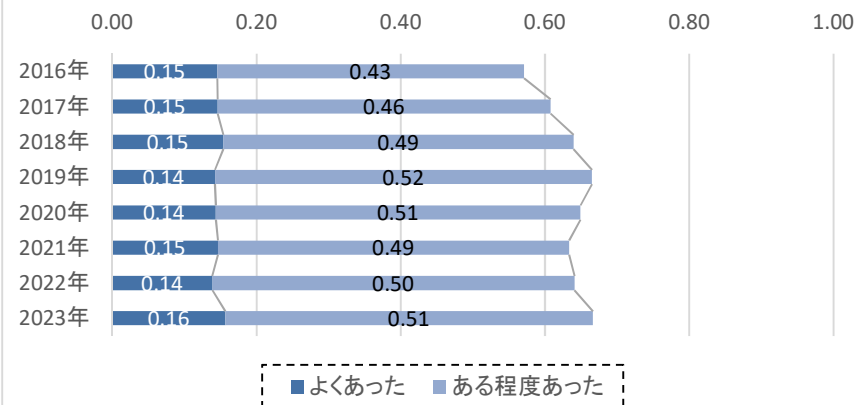
6-5.教室外で体験的な活動や実習を行う授業



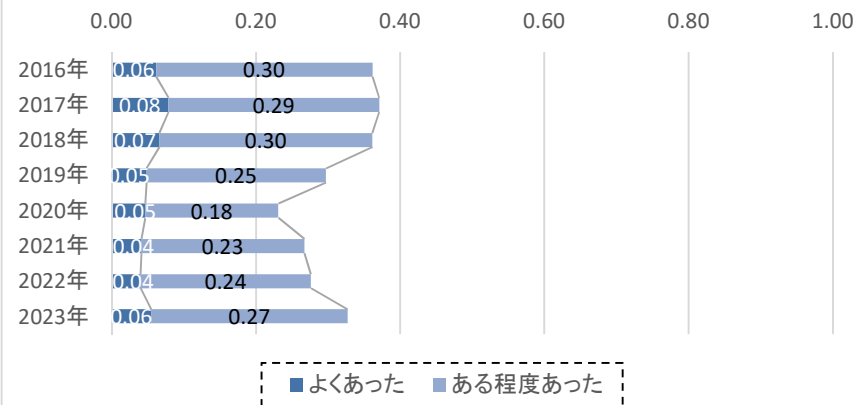
6-6.毎回、授業内容に関するコメントや意見を書く授業



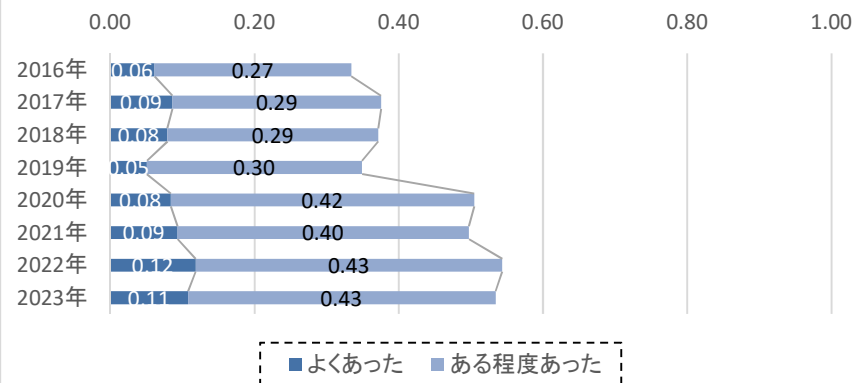
6-7.教員と学生が授業時間内にコミュニケーション（議論・質問・対話など）がとれる授業



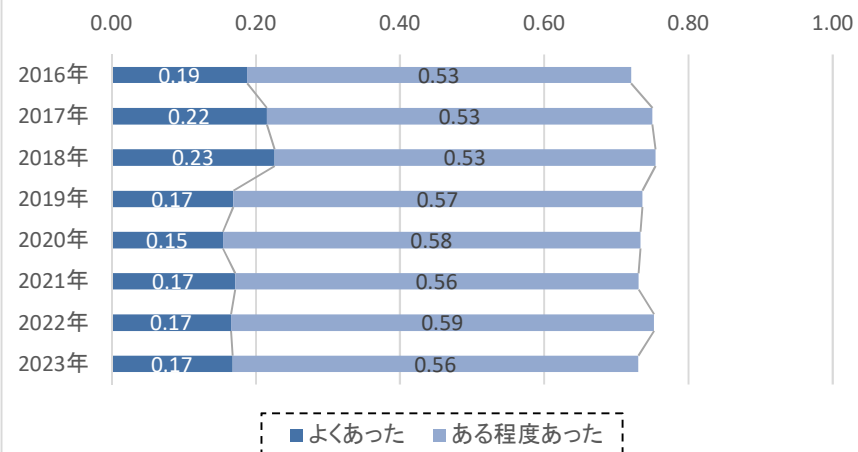
6-8.上級生や下級生と授業時間内にコミュニケーション（議論・質問・対話など）がとれる授業



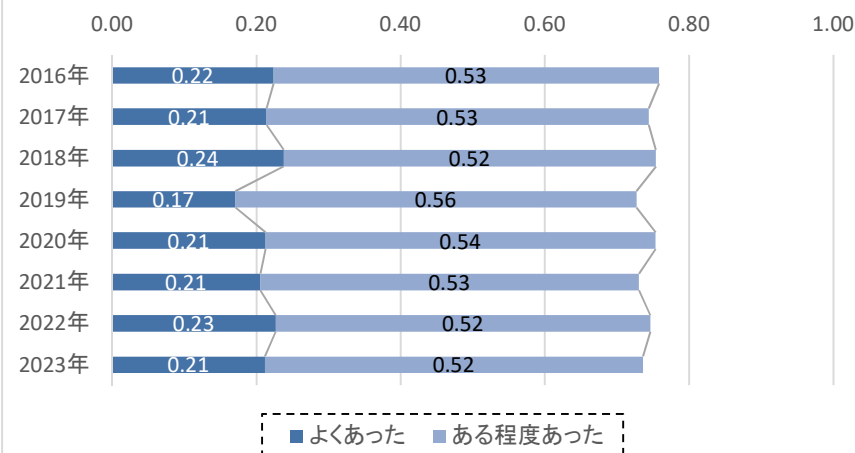
6-9.インターネットやメールなどを利用して、授業時間外でも教員や学生とコミュニケーション（議論・質問・対話など）がとれる授業



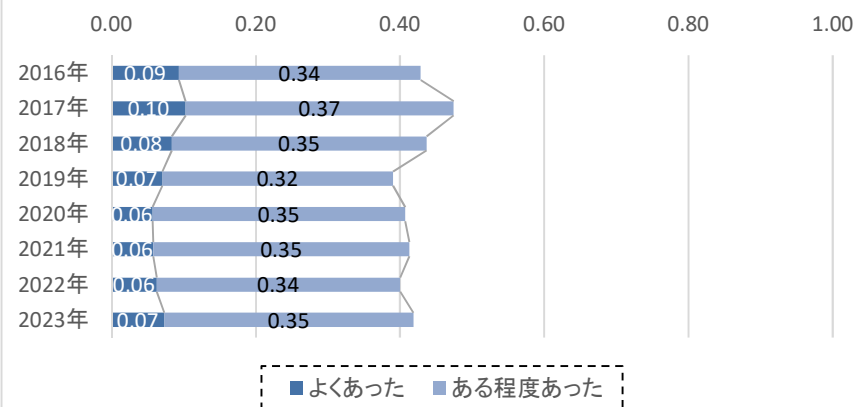
6-10.学期末以外にもテストが課される授業



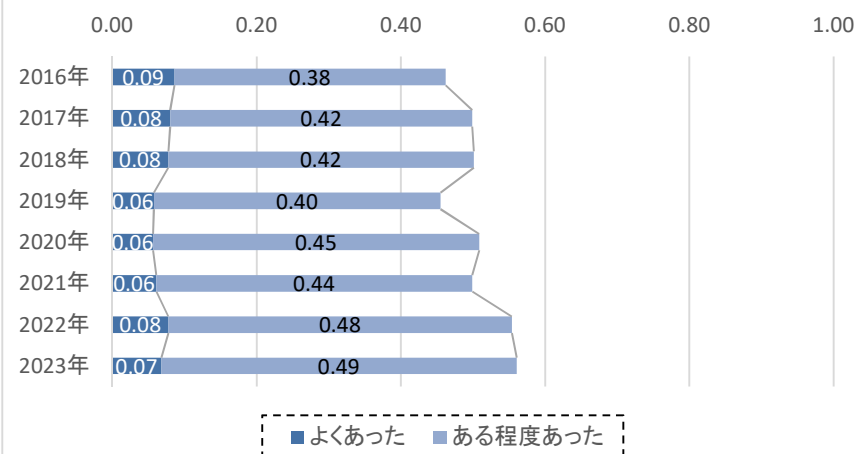
6-11.学期末以外にもレポートが課される授業



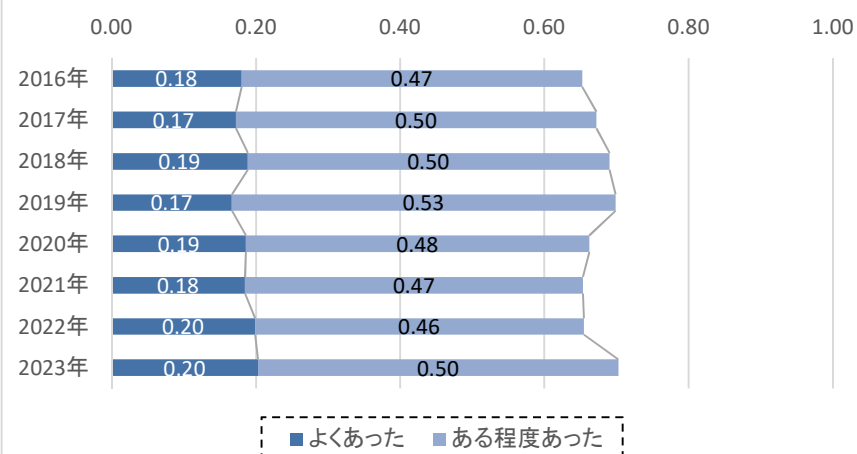
6-12.提出物に教員からのコメントが付されて返却される授業



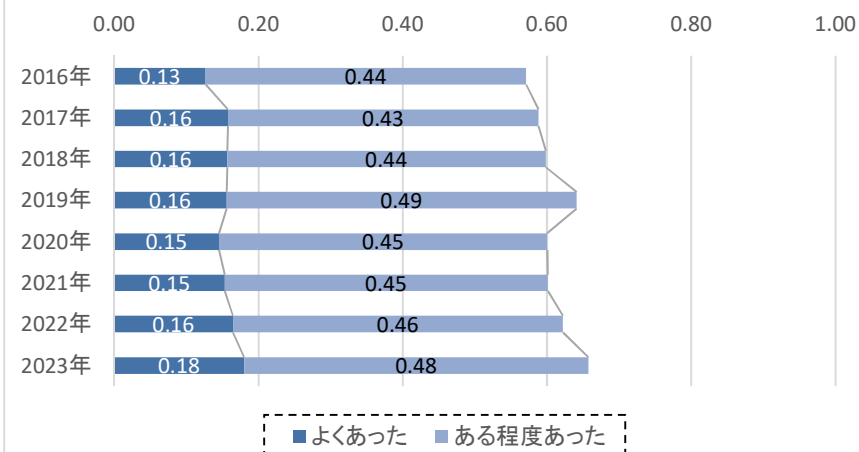
6-13.学生の意見や授業評価の結果を反映させた授業



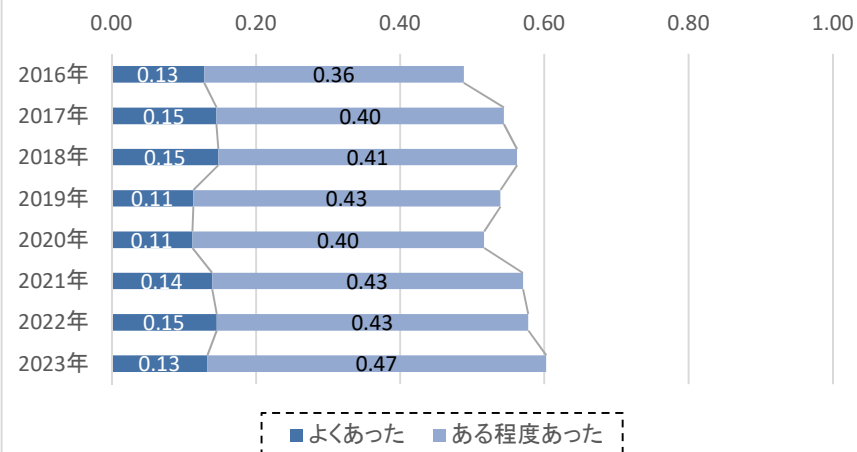
6-14.グループワークなどの協同作業をする授業



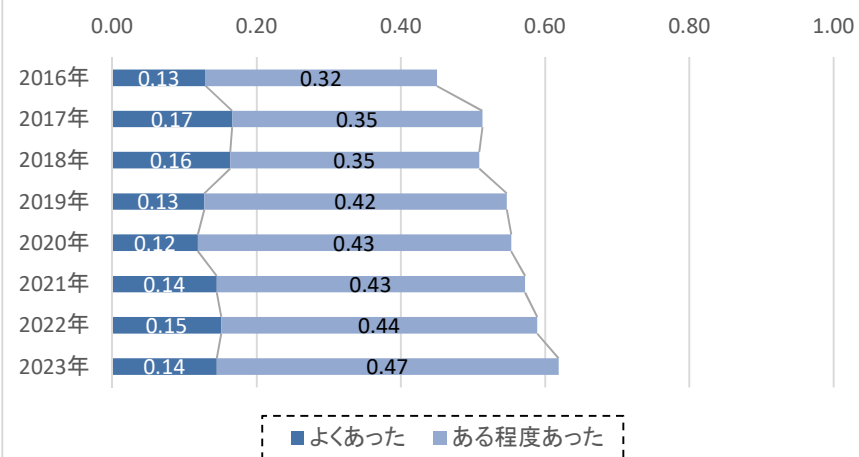
6-15.ディスカッションの機会を取り入れた授業



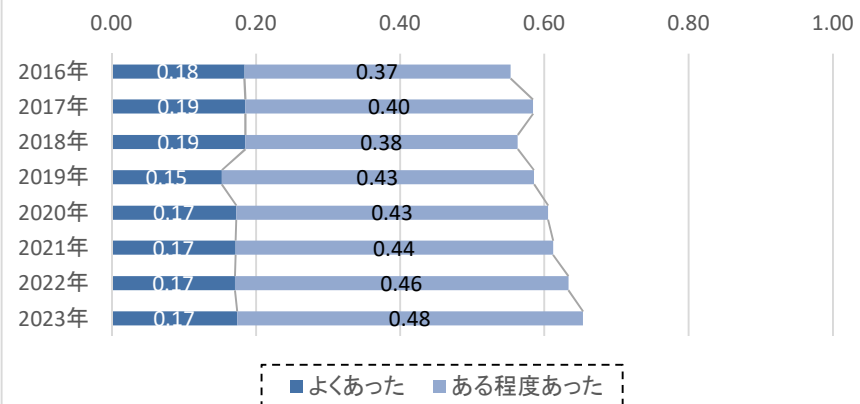
6-16.プレゼンテーションの機会を取り入れた授業



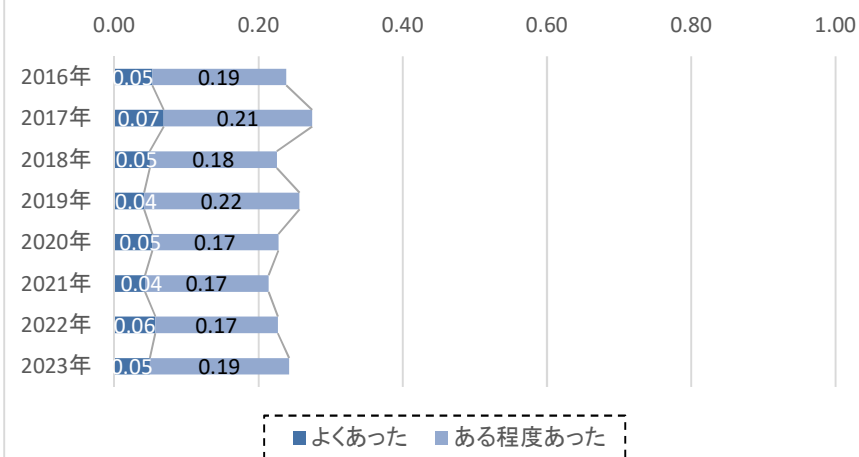
6-17.コンピュータやインターネットを活用する授業



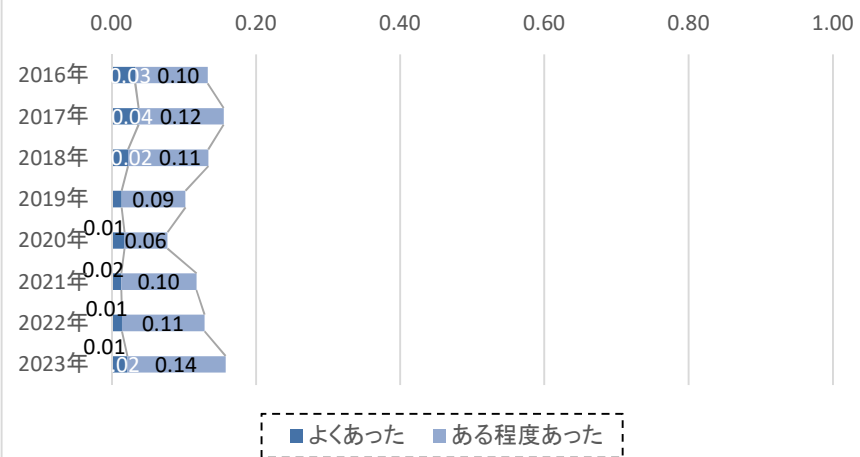
6-18.学んでいる内容と将来のかかわりについて考えられる授業



6-19.語学以外の授業で、外国語で行われる授業

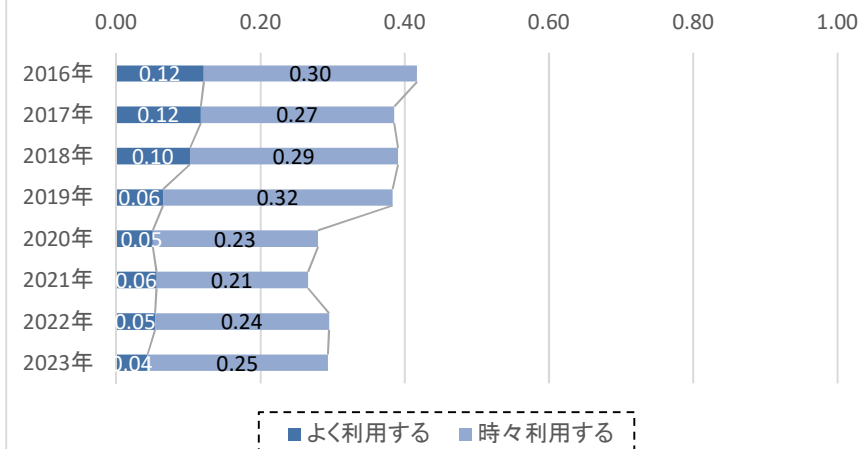


6-20.企業等と連携した実践的な授業

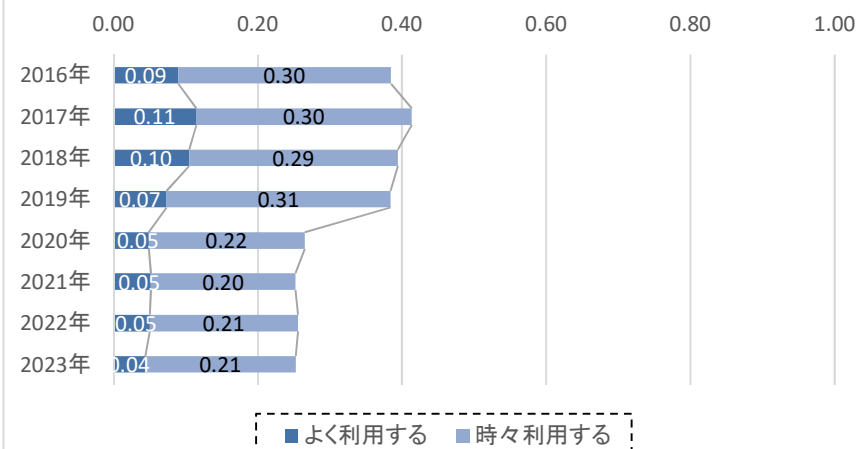


7. 学習支援環境利用状況

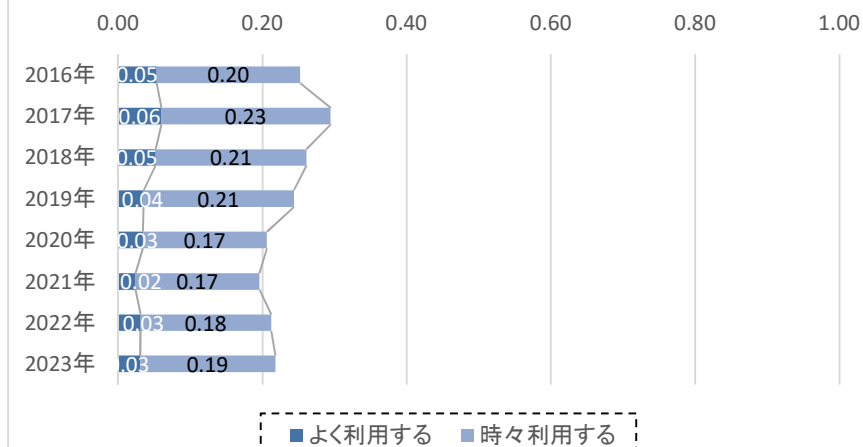
7-1.指導教員（クラス担任）との個人面談



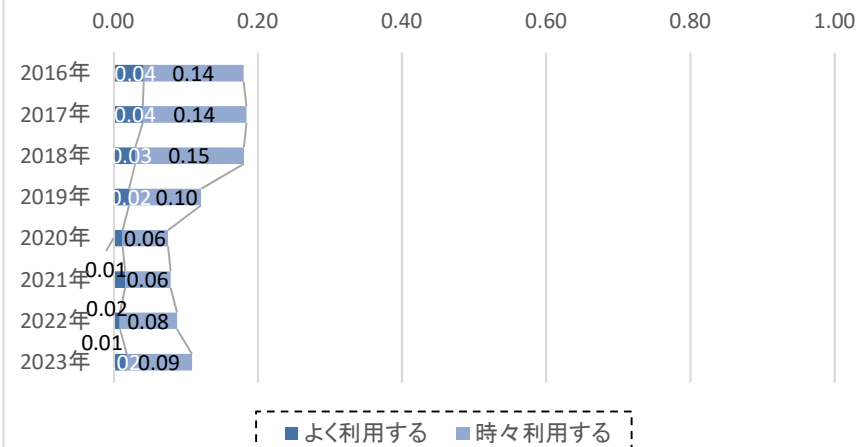
7-2.教員研究室での相談・指導



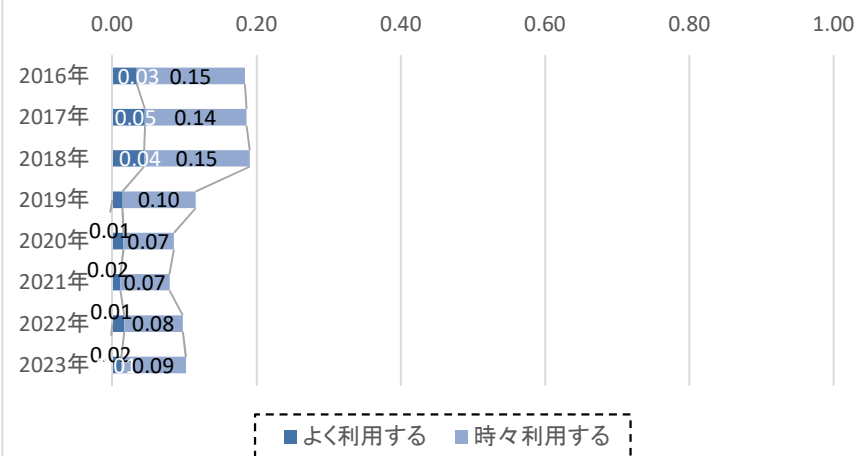
7-3.教職員や学生による科目選択のアドバイス



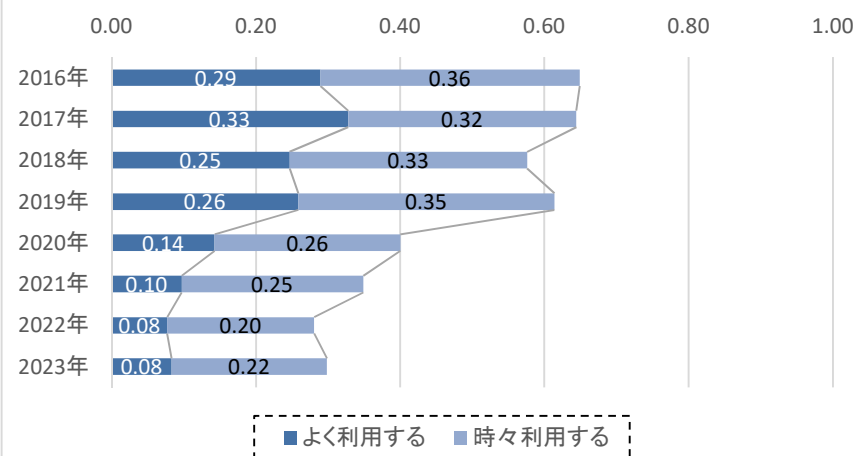
7-4.上級生・大学院生によるサポート



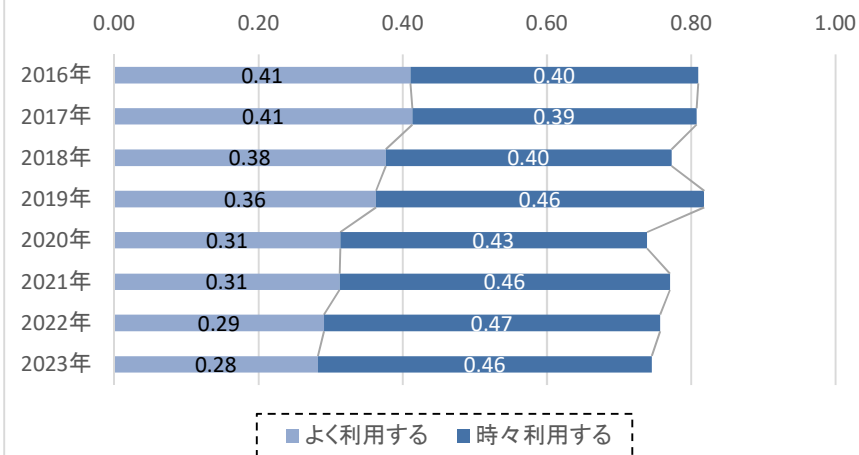
7-5.オフィスアワーでの相談



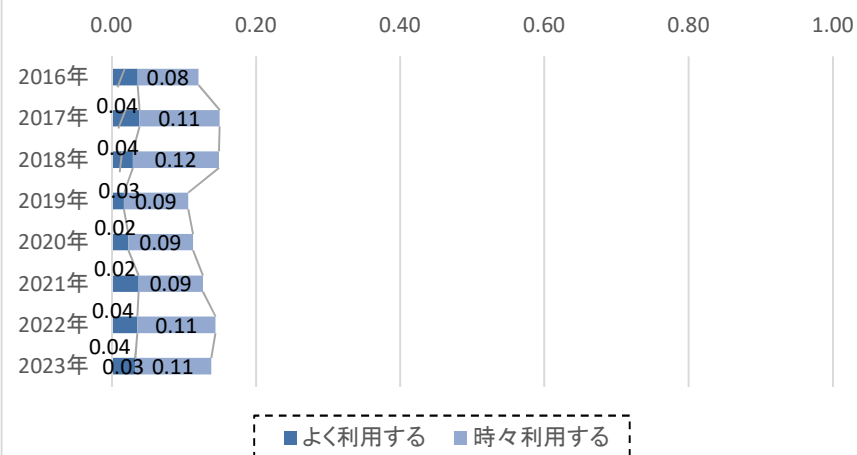
7-6.総合研究室



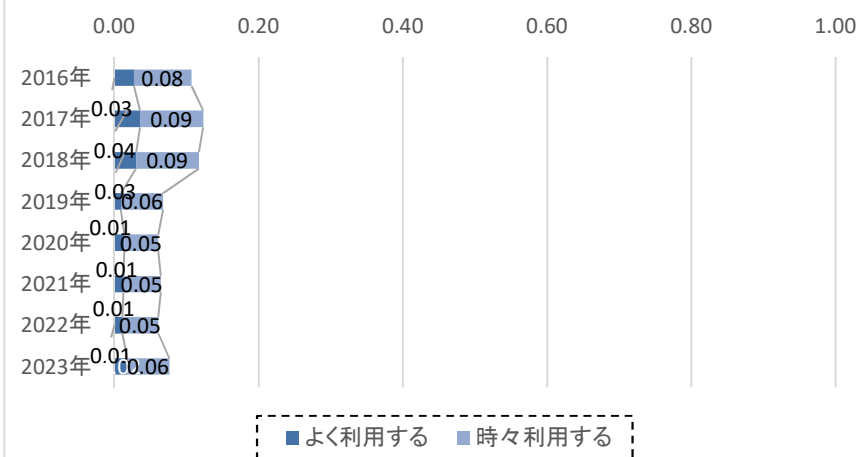
7-7.図書館



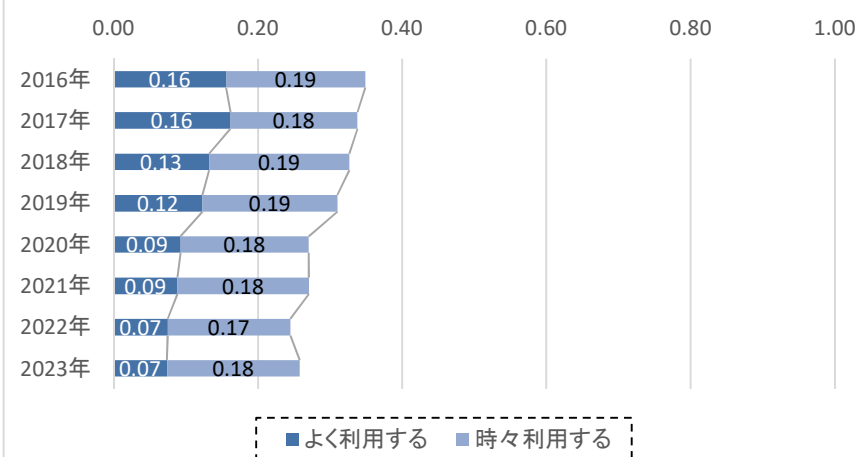
7-8.ラーニング・スクエア（学習支援室）



7-9.グローバル・スクエア（語学学習支援室）

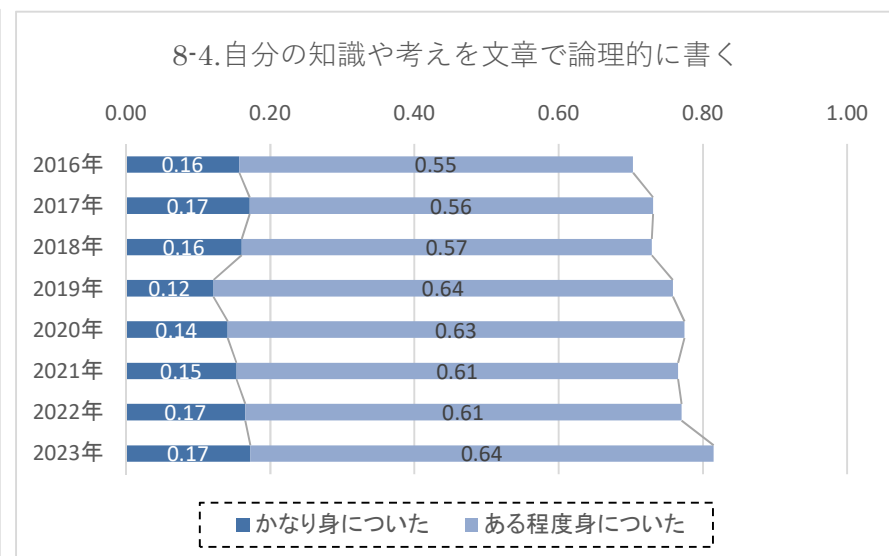
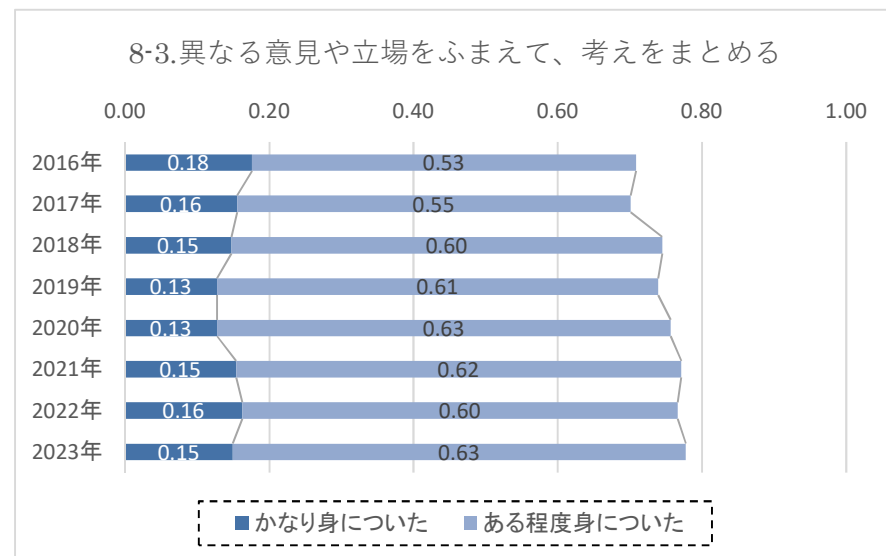
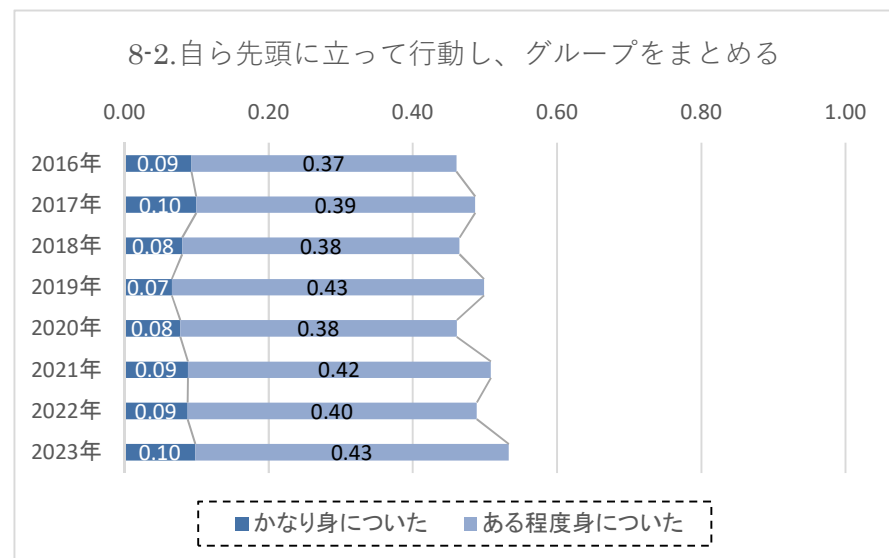
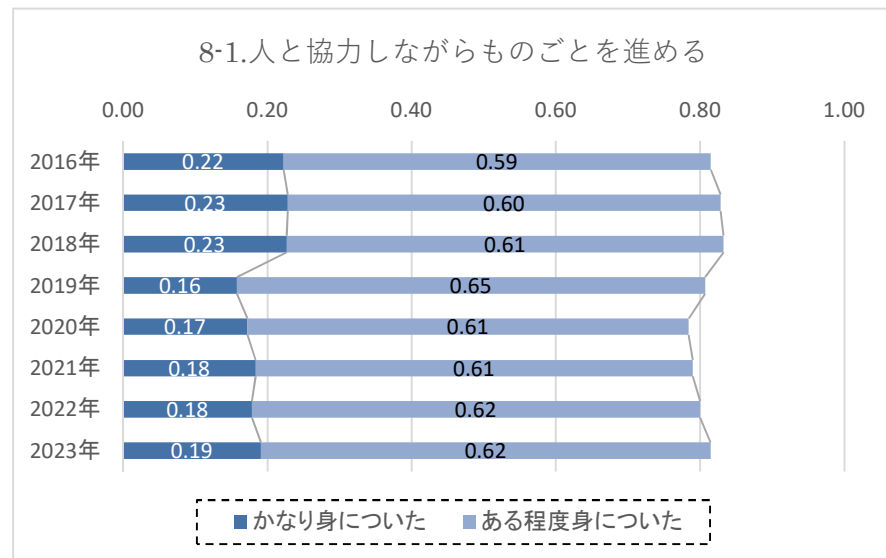


7-10.教職支援センター

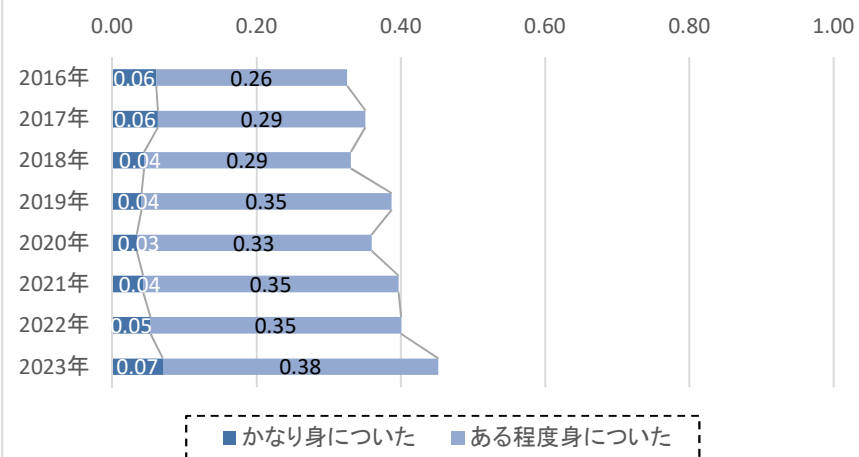


Ⅱ. 学修成果について

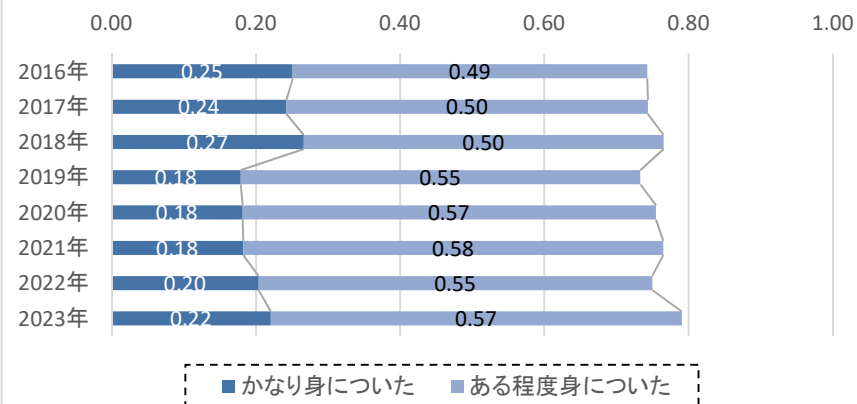
8. 学修成果



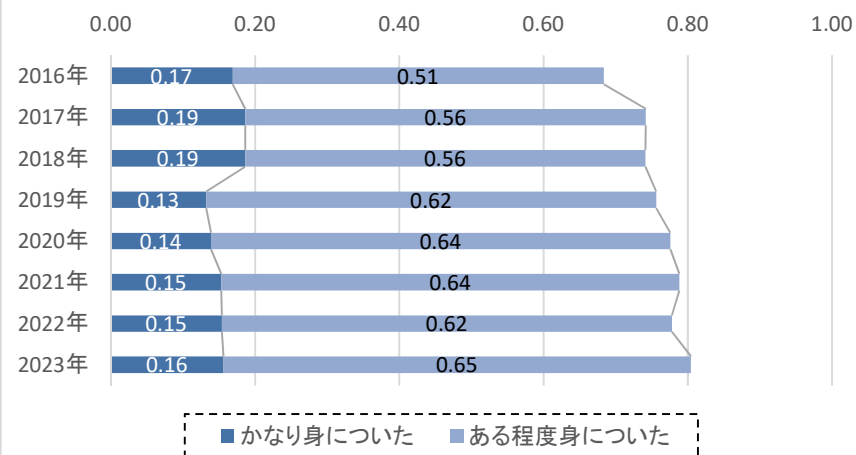
8-5.自分の知識や考えを図や数字を用いて表現する



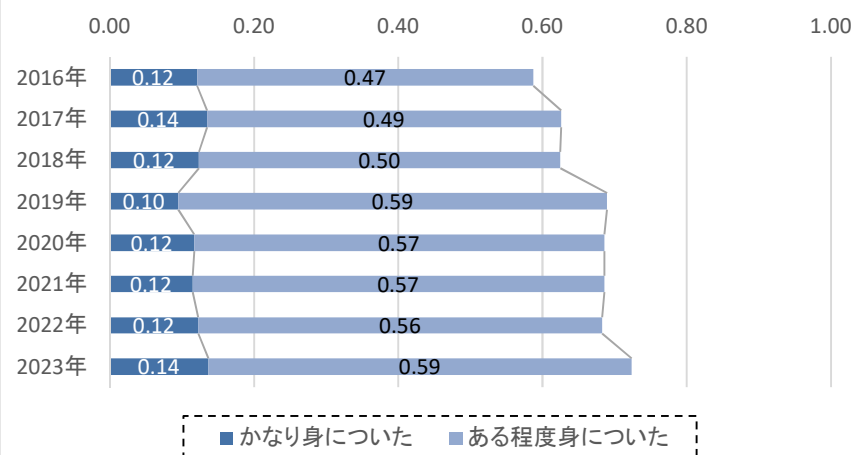
8-6.コンピュータを使って文書・発表資料を作成し表現する



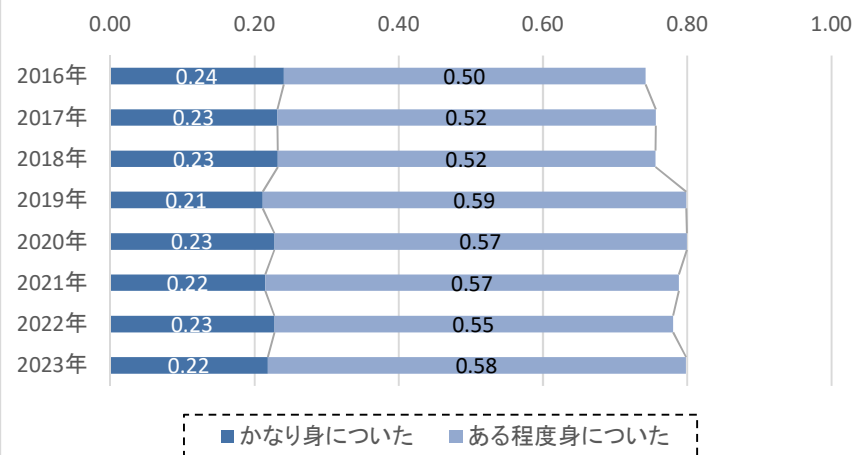
8-7.進んで新しい知識・能力を身につけようとする



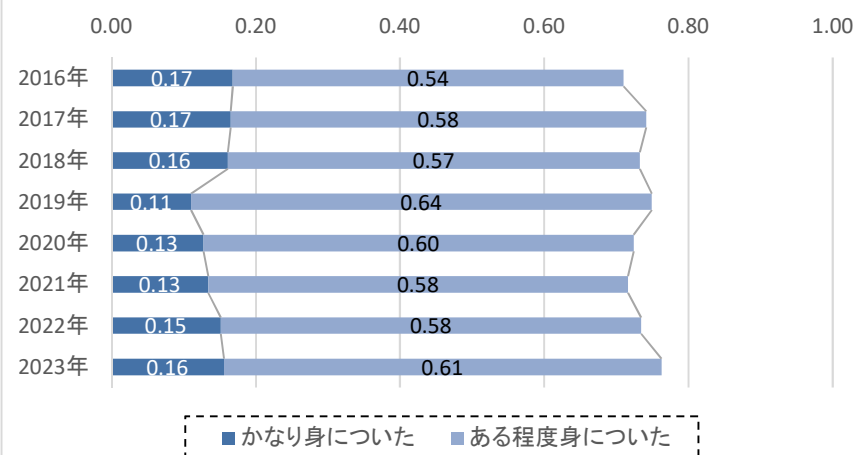
8-8.自分で目標を設定し、計画的に行動する



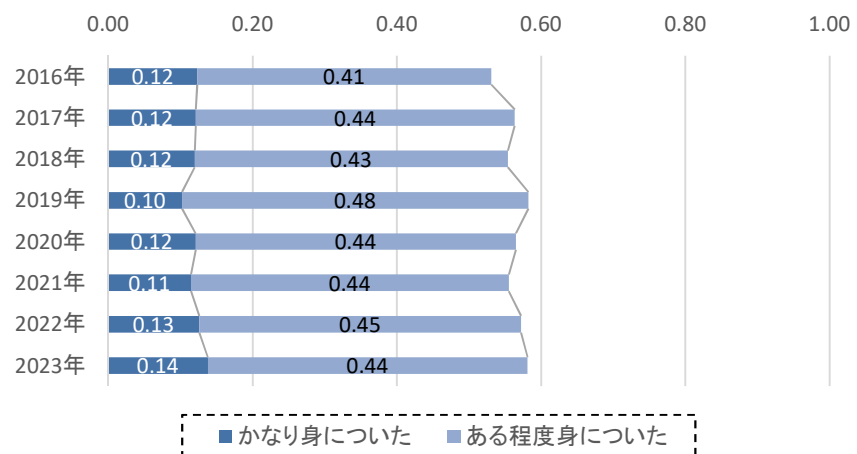
8-9.自分の感情を上手にコントロールする



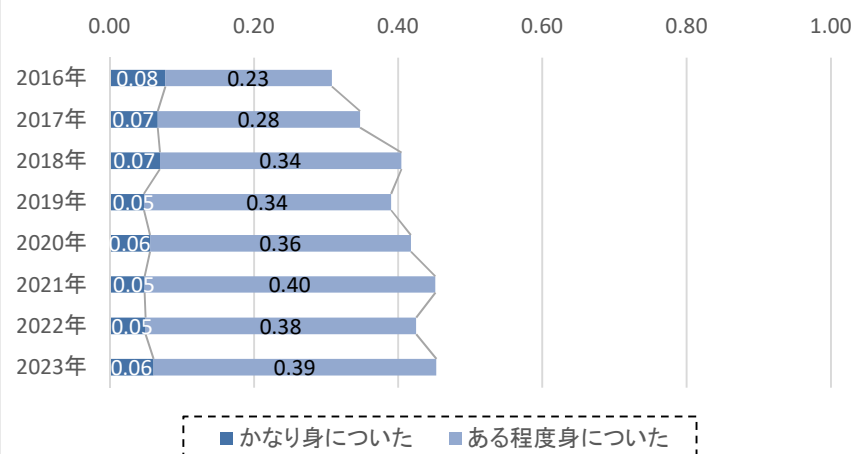
8-10.自分の適性や能力を把握する



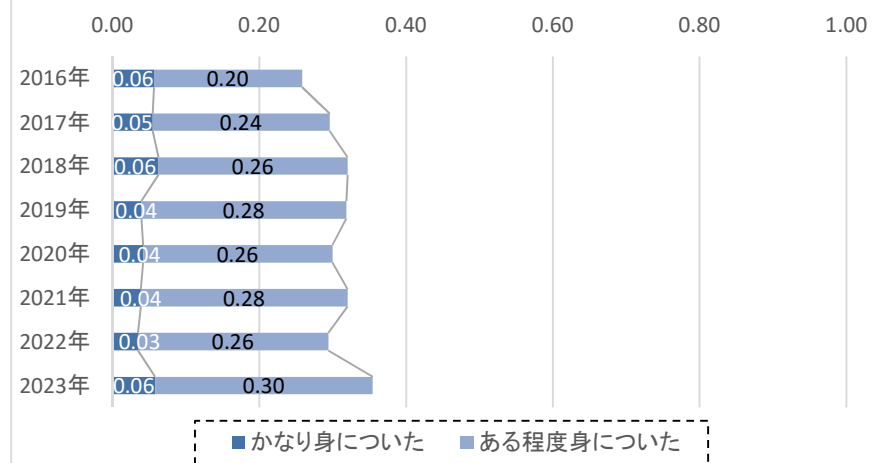
8-11.自分に自信や肯定感をもつ



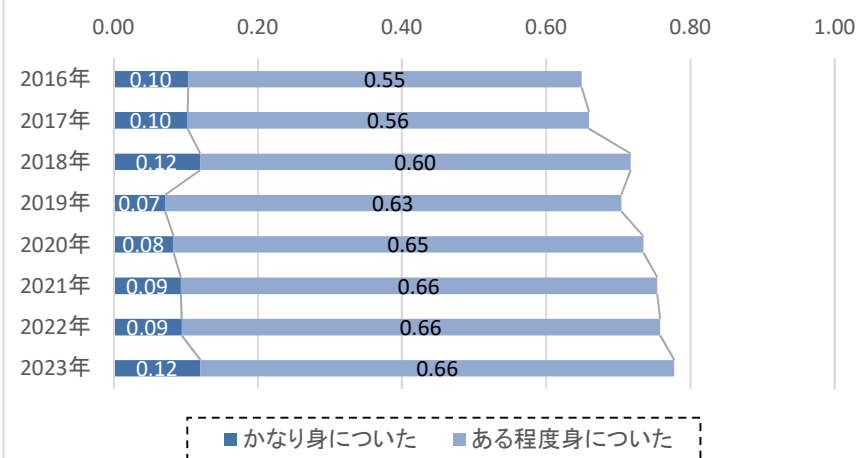
8-12.外国語で読む、書く



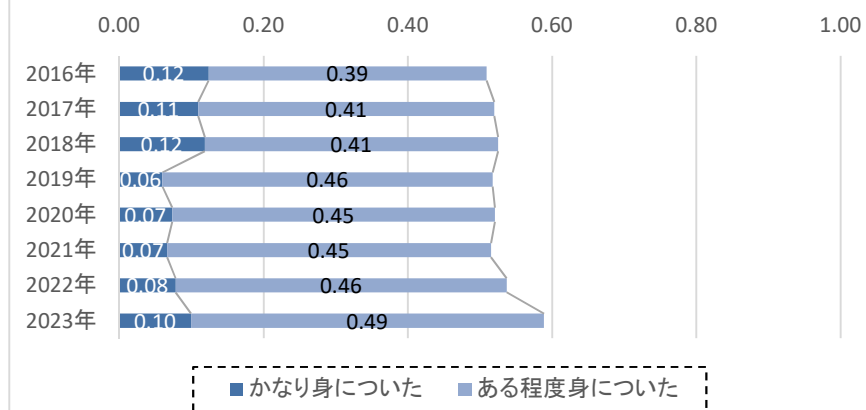
8-13.外国語で聞き、話す



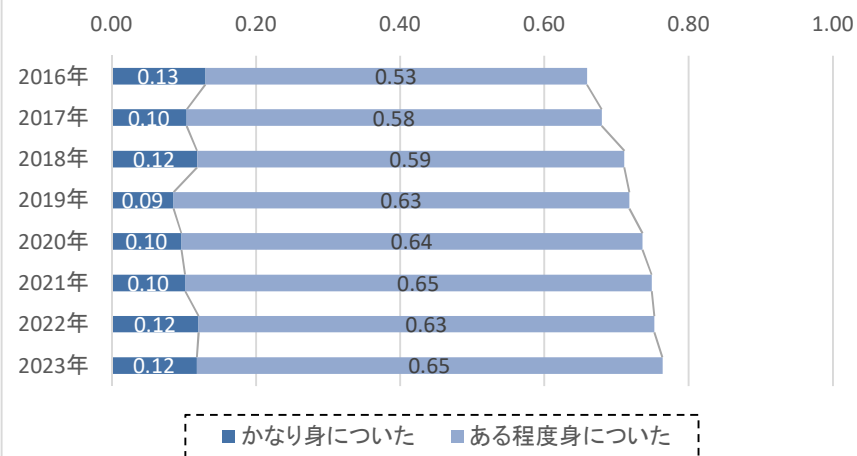
8-14.文献や資料にある情報を正しく理解する



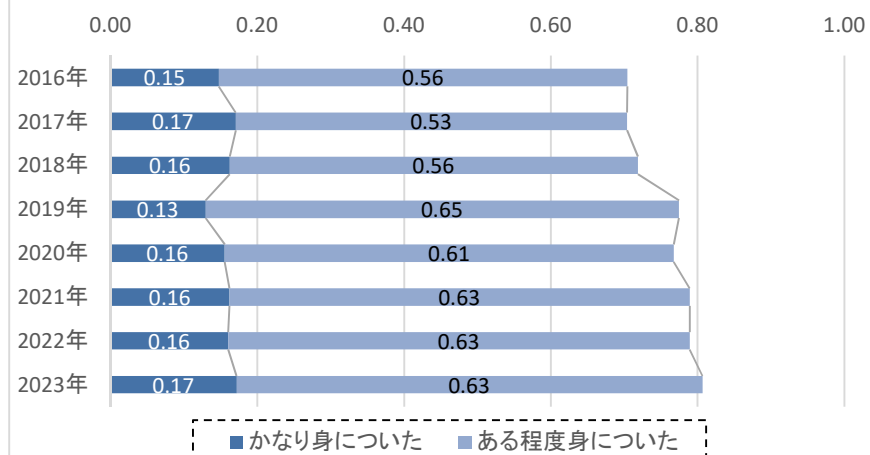
8-15.コンピュータを使ってデータの作成・整理・分析をする



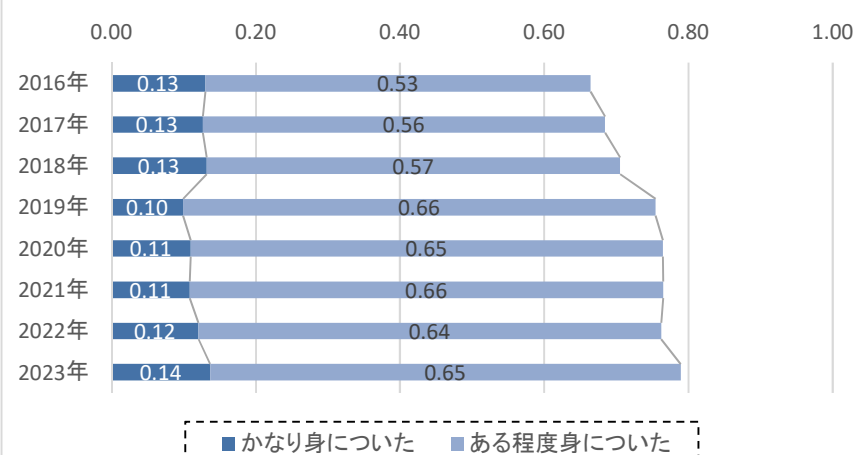
8-16.多様な情報から適切な情報を取捨選択する



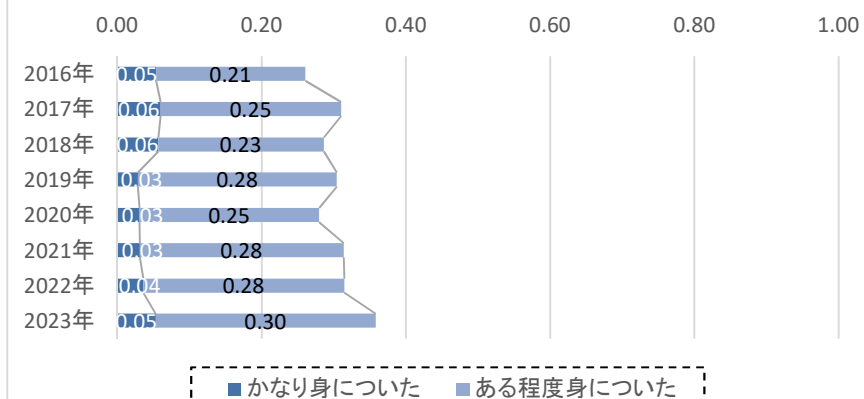
8-17.ものごとを批判的・多面的に考える



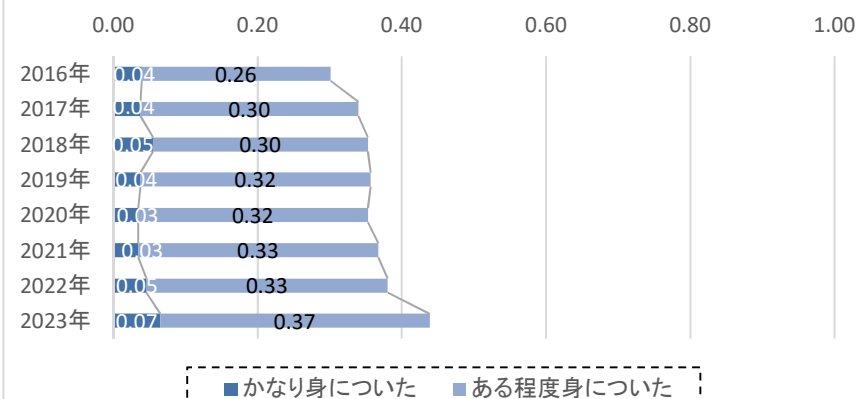
8-18.現状を分析し、問題点や課題を発見する



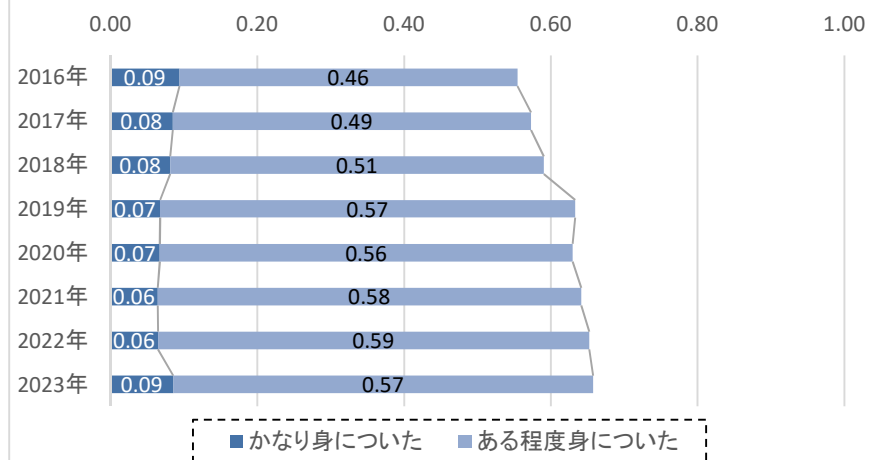
8-19.問題を解決するために、数式や図・グラフを利用する



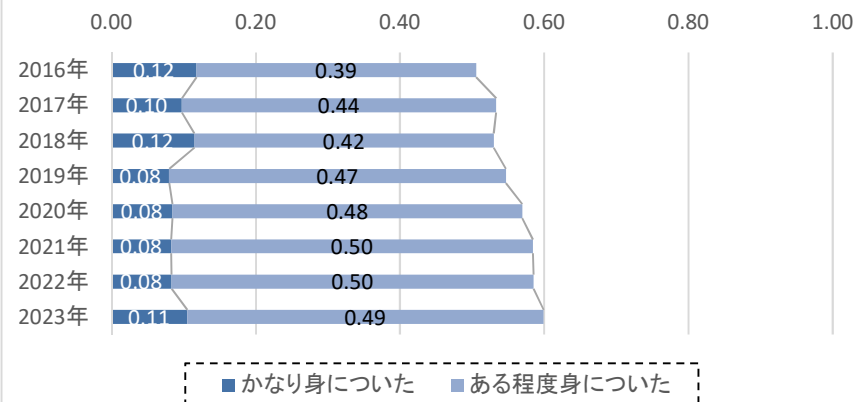
8-20.仮説の検証や情報収集のために、実験や調査を適切に計画・実施する



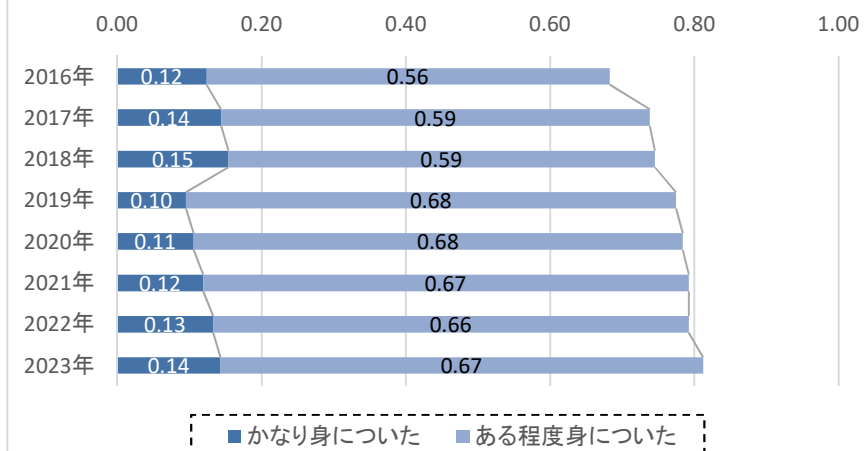
8-21.筋道を立てて論理的に問題を解決する



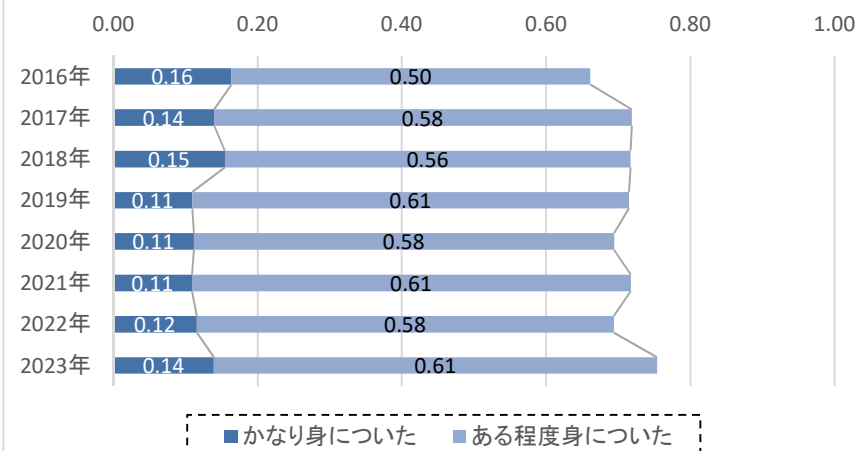
8-22.既存の枠にとらわれず、新しい発想やアイデアを出す



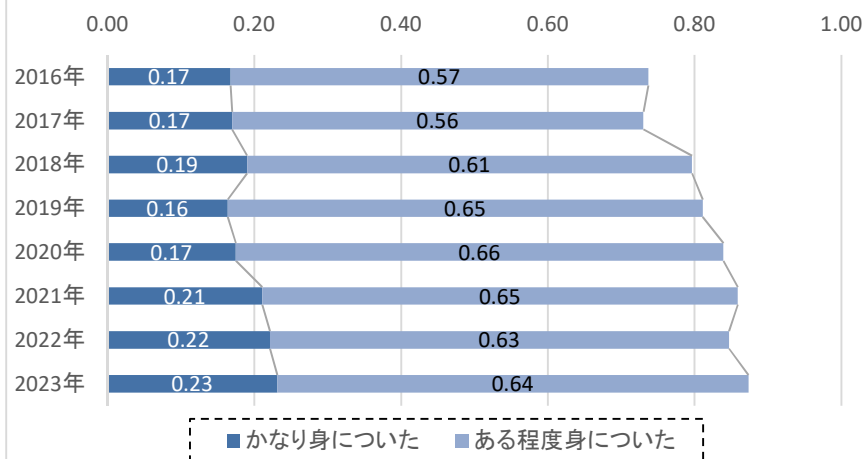
8-23.幅広い教養・一般常識を身につける



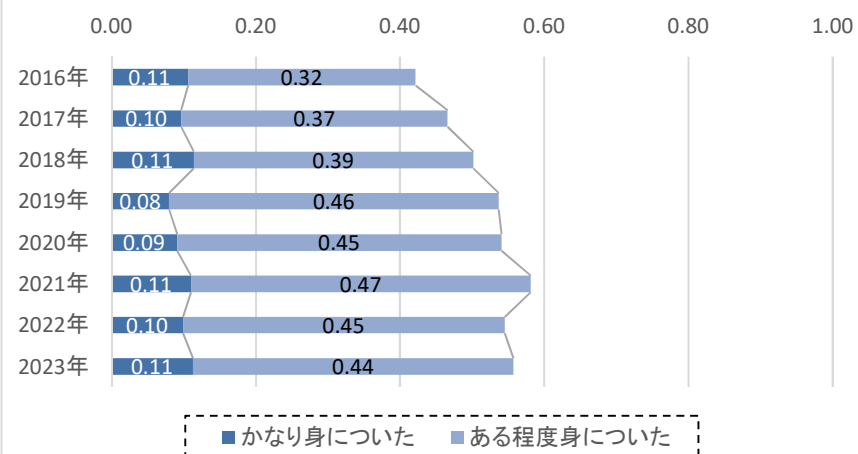
8-24.専門分野の基礎的な知識・技術を身につける



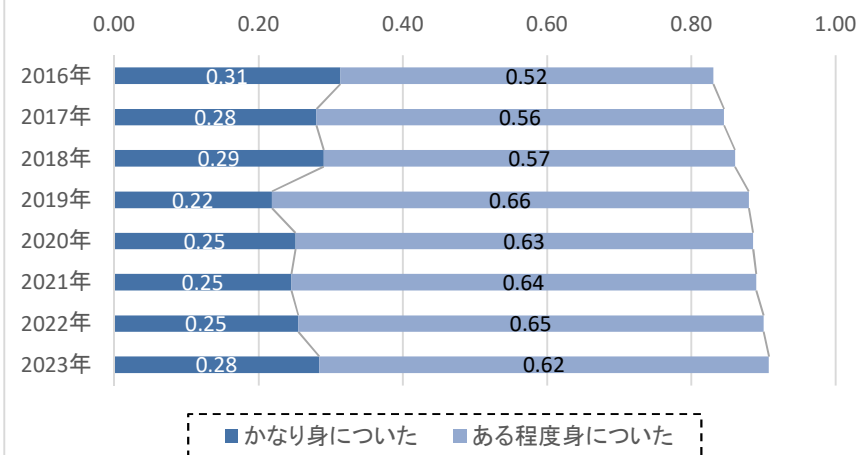
8-25.社会や文化の多様性を理解し、尊重する



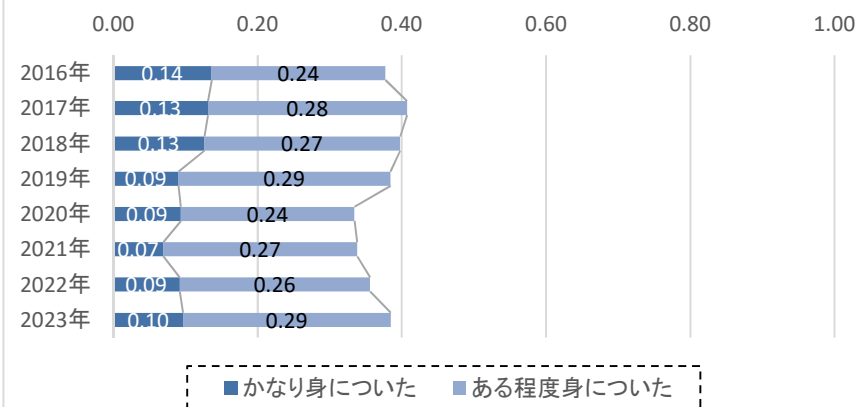
8-26.国際的な視野を身につける



8-27.社会の規範やルールにしたがって行動する



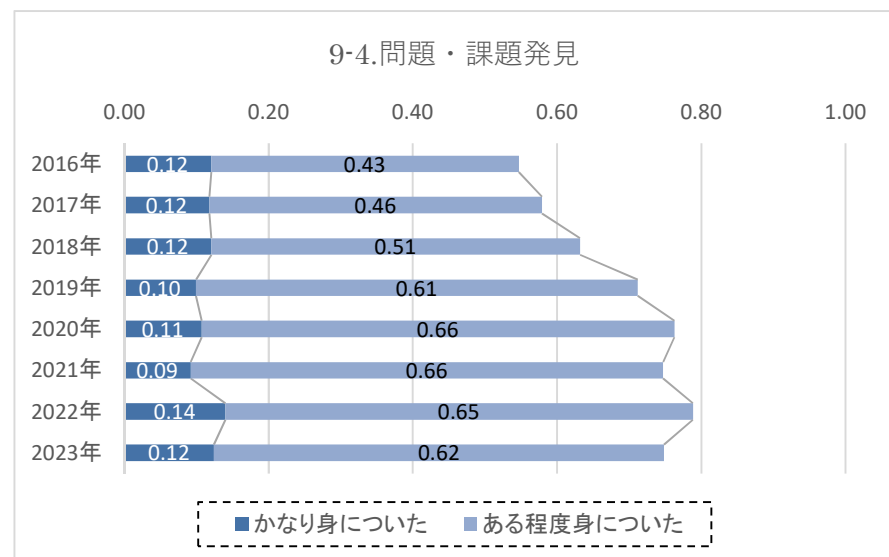
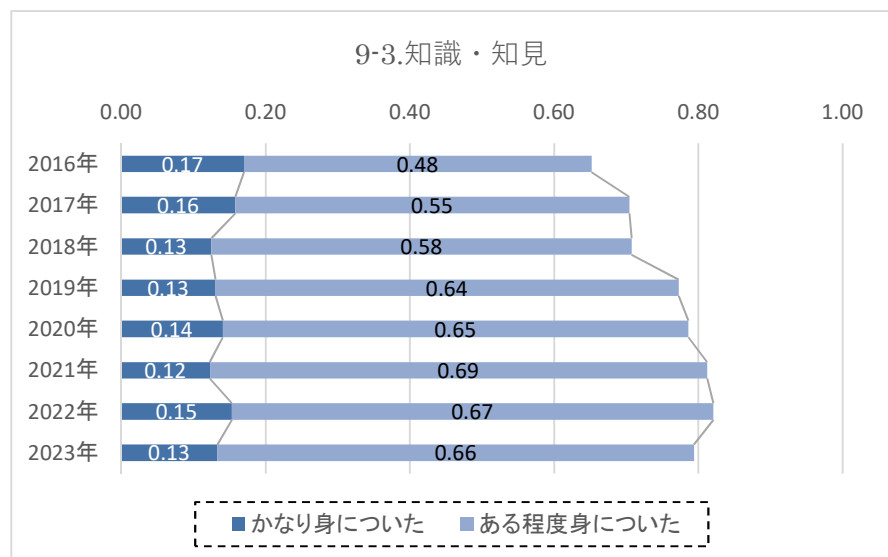
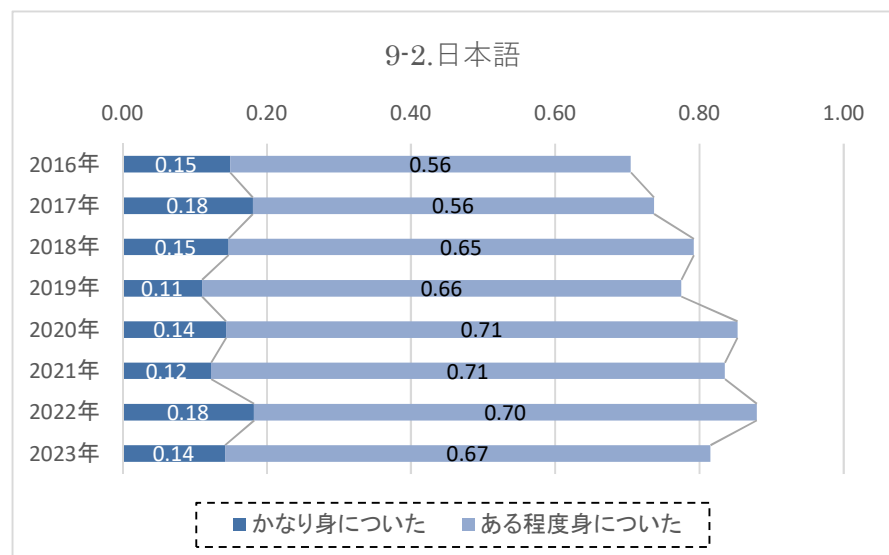
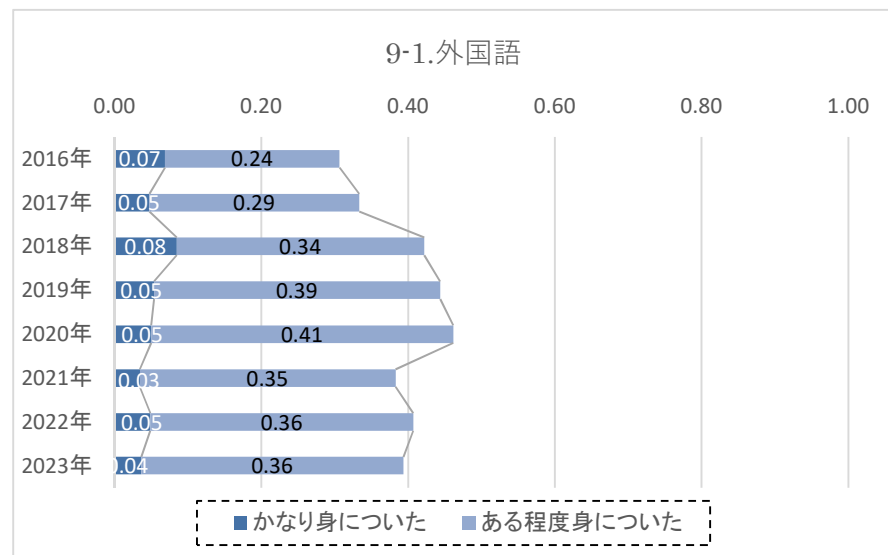
8-28.社会活動（ボランティア、NPO活動などを含む）に積極的に参加する

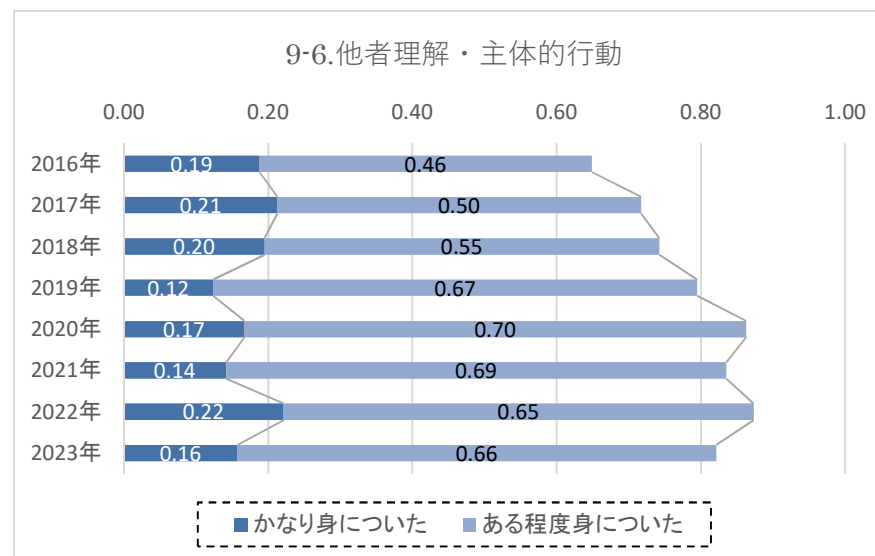
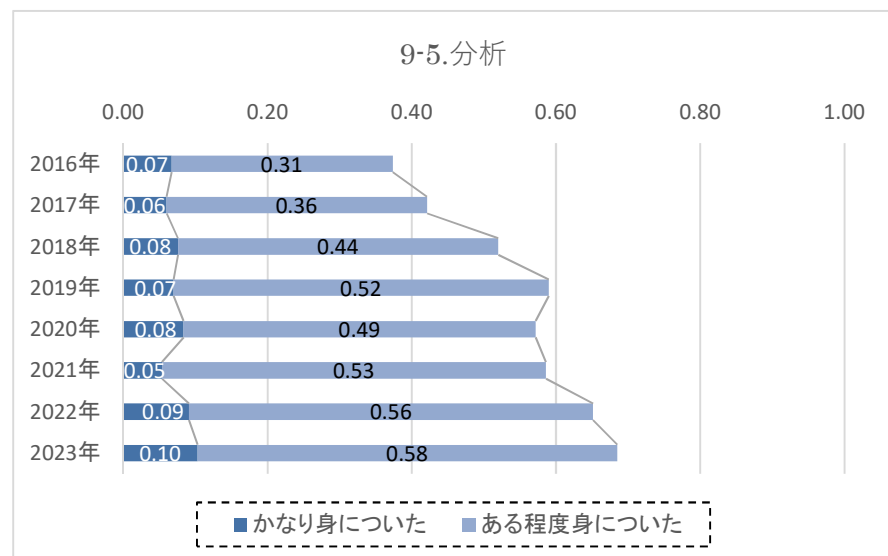


9. ディプロマ・ポリシー習熟度 ※各年度とも第4学年回答結果のみを抽出して作成

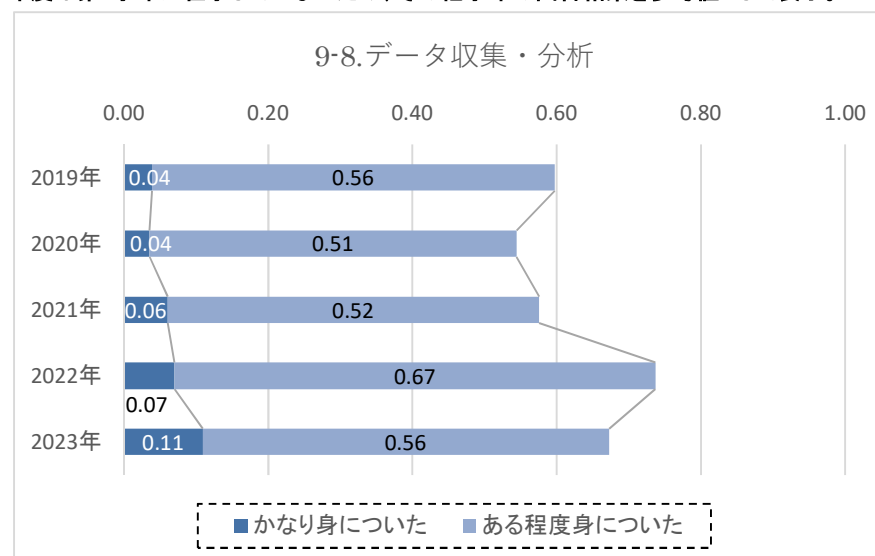
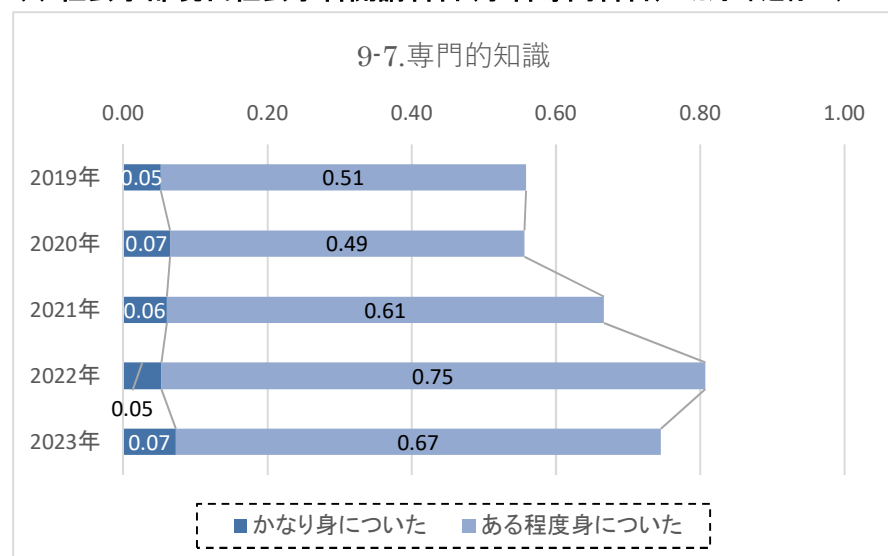
【2022年度以前入学生】

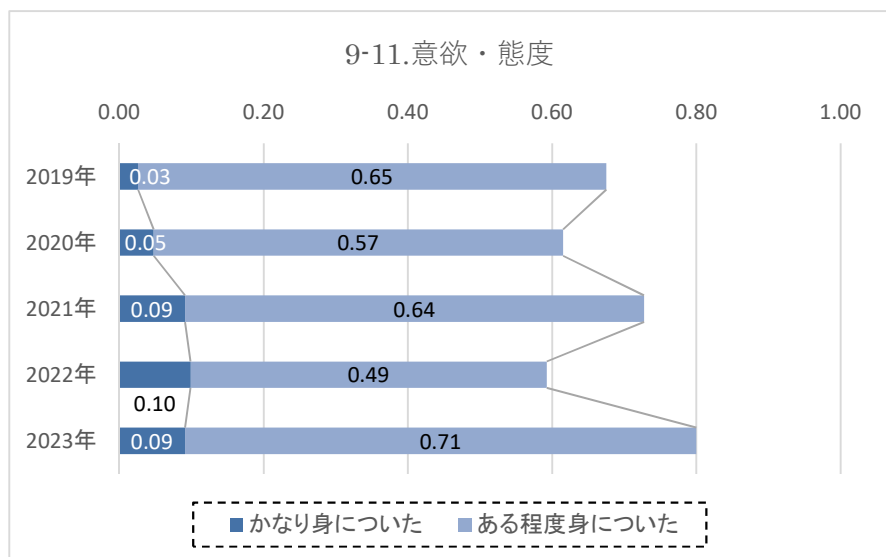
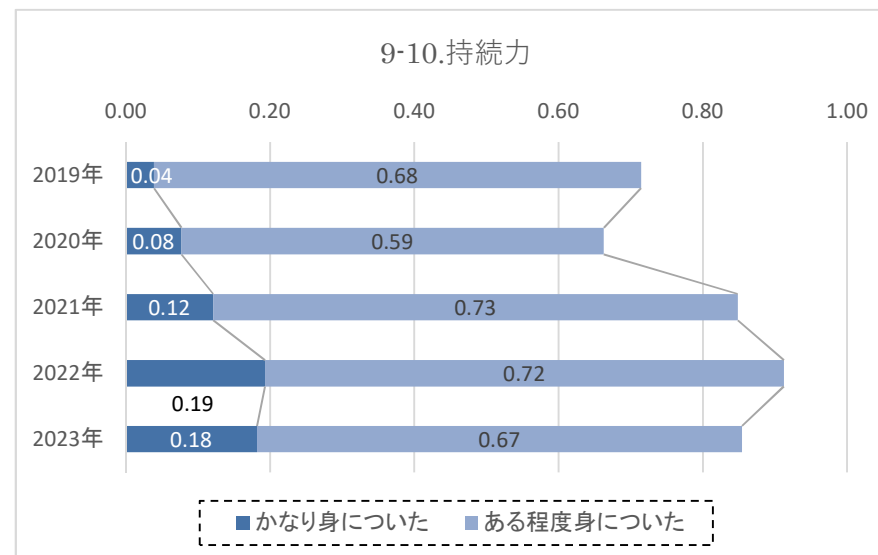
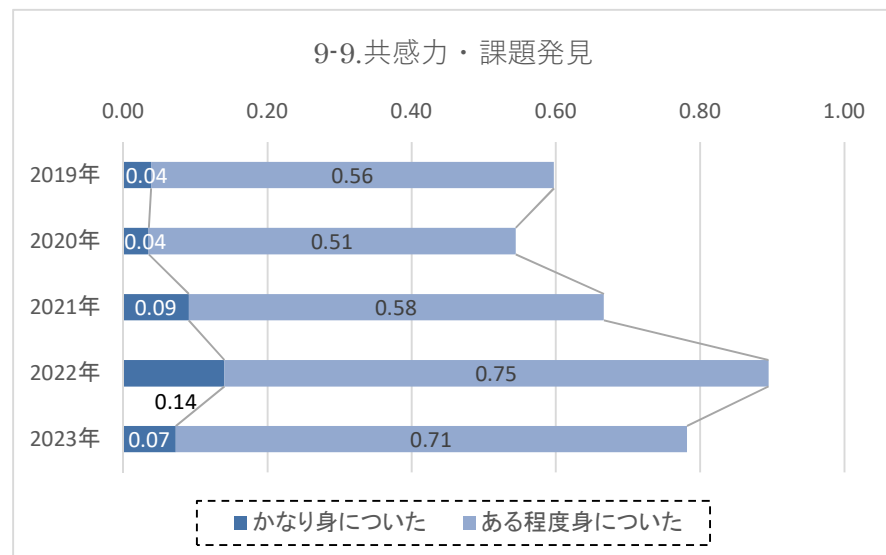
(1) 全学共通開講科目(共通基礎科目・現代総合科目)、文学部開講科目(学科専門科目)





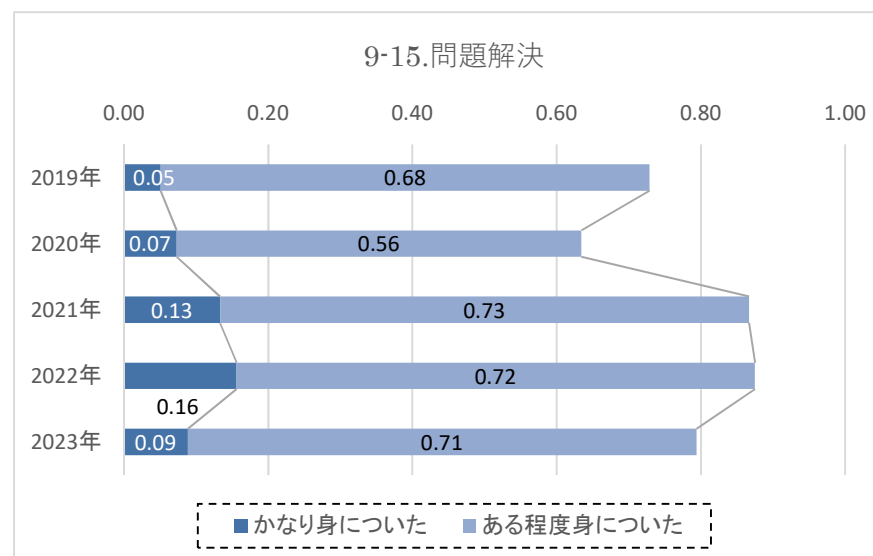
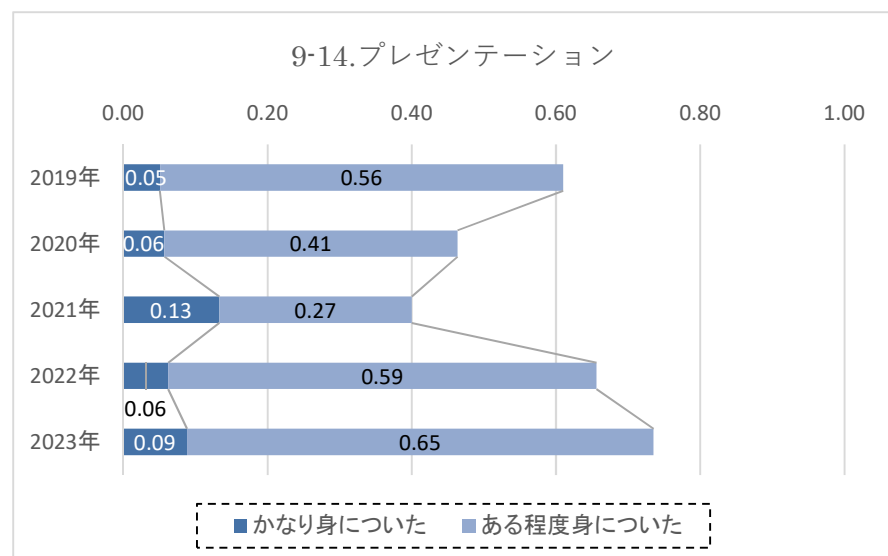
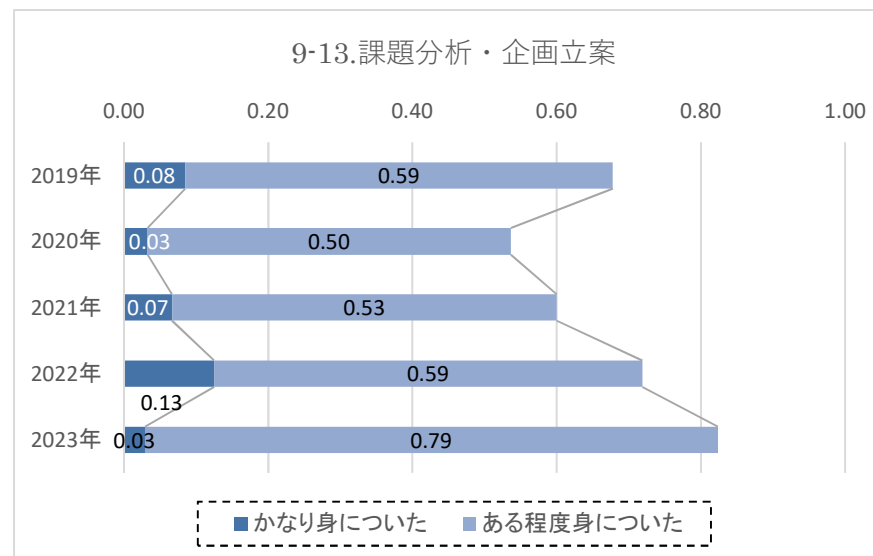
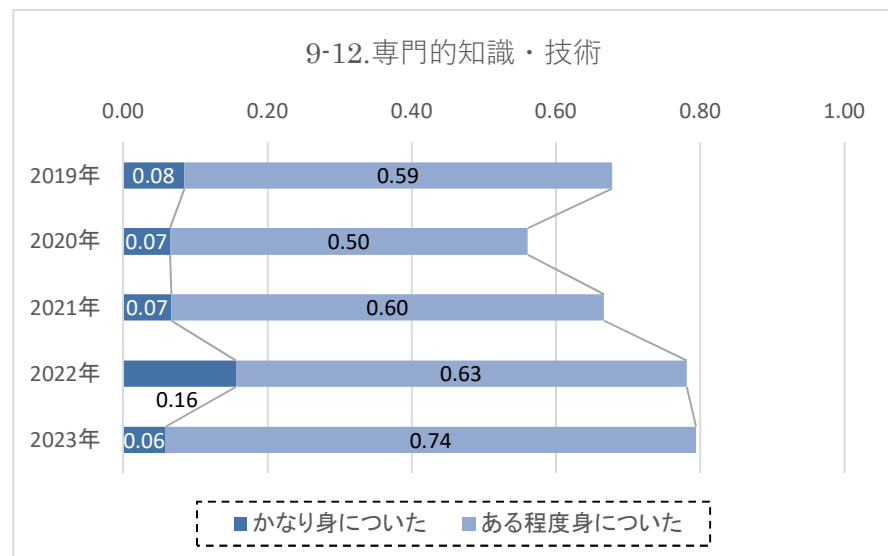
(2) 社会学部現代社会学科開講科目(学科専門科目) ※学年進行上、19・20年度は第4学年が在学していないため、その他学年の回答結果を参考値として表示。

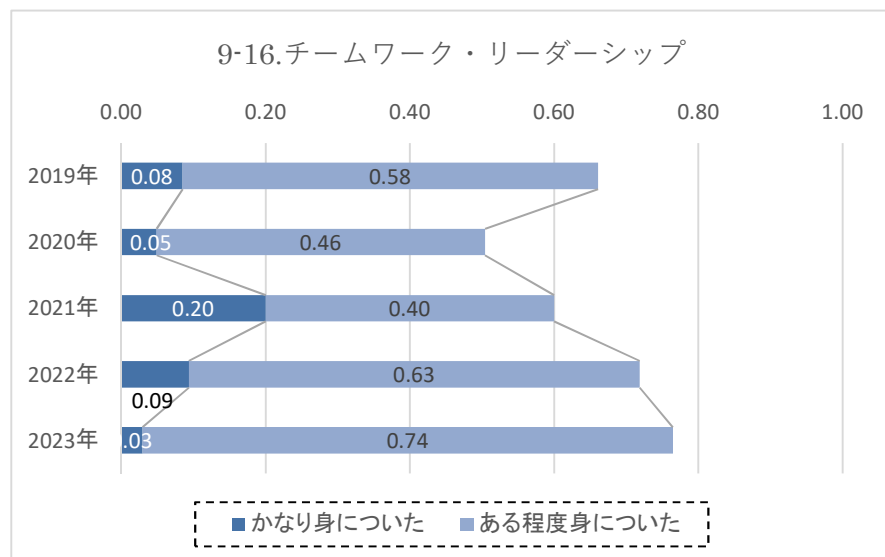




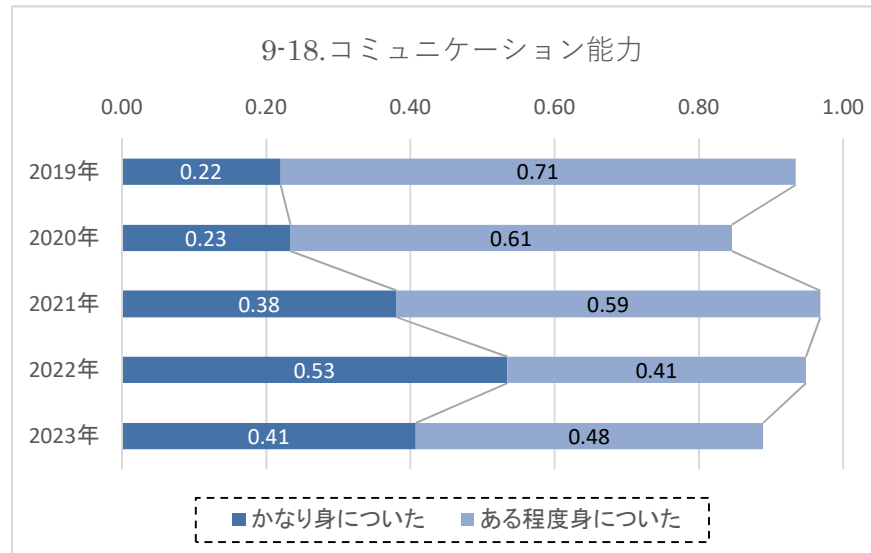
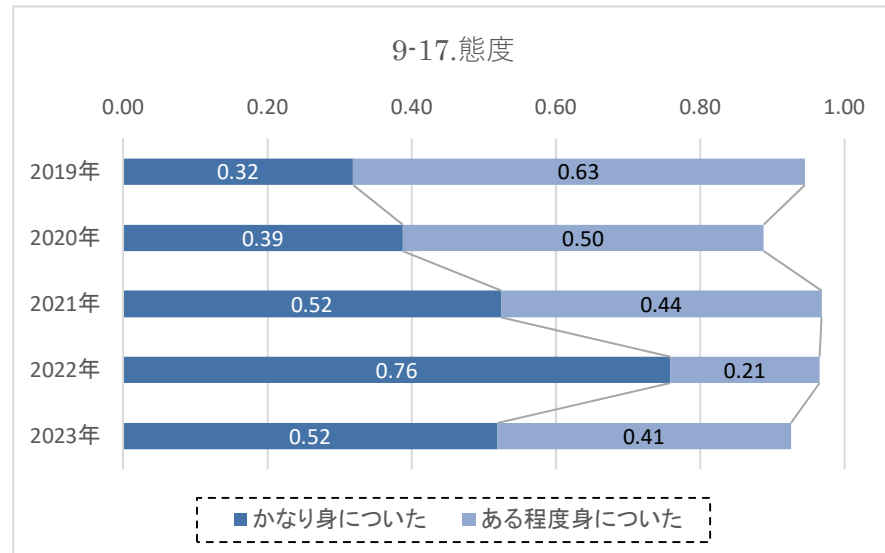
(3) 社会学部コミュニティデザイン学科開講科目(学科専門科目)

※学年進行上、19・20年度は第4学年が在学していないため、その他学年の回答結果を参考値として表示。

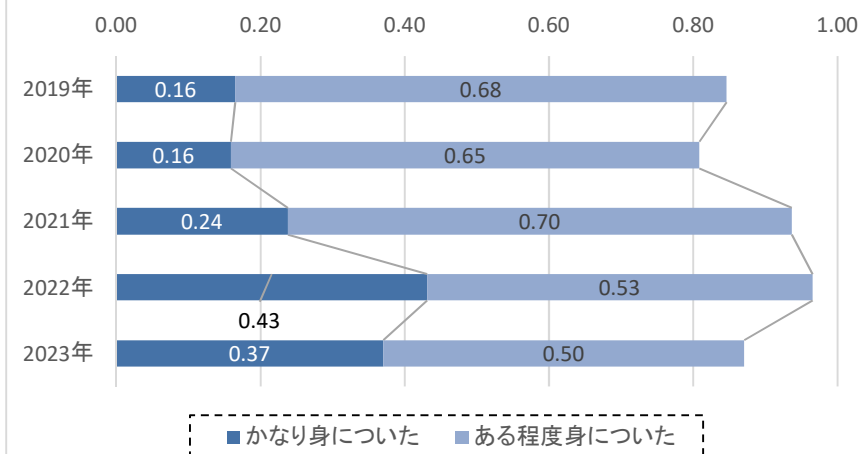




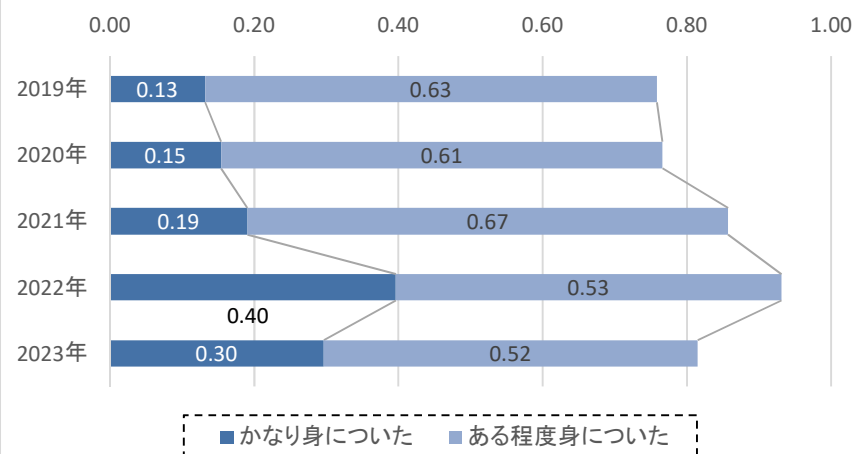
(4) 教育学部開講科目(学科専門科目) ※学年進行上、19・20年度は第4学年が在学していないため、その他学年の回答結果を参考値として表示。



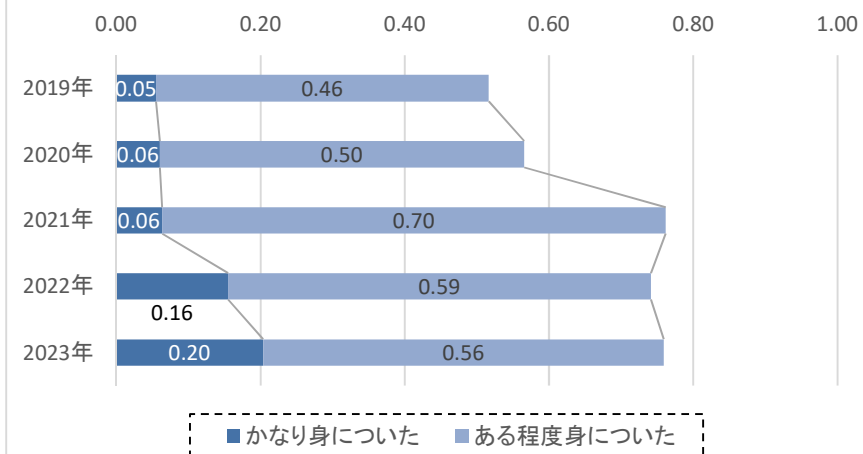
9-19.専門的知識



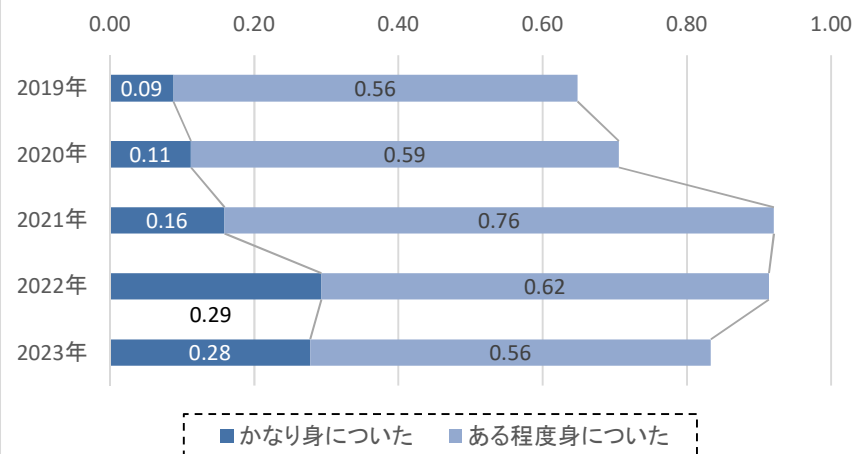
9-20.課題設定



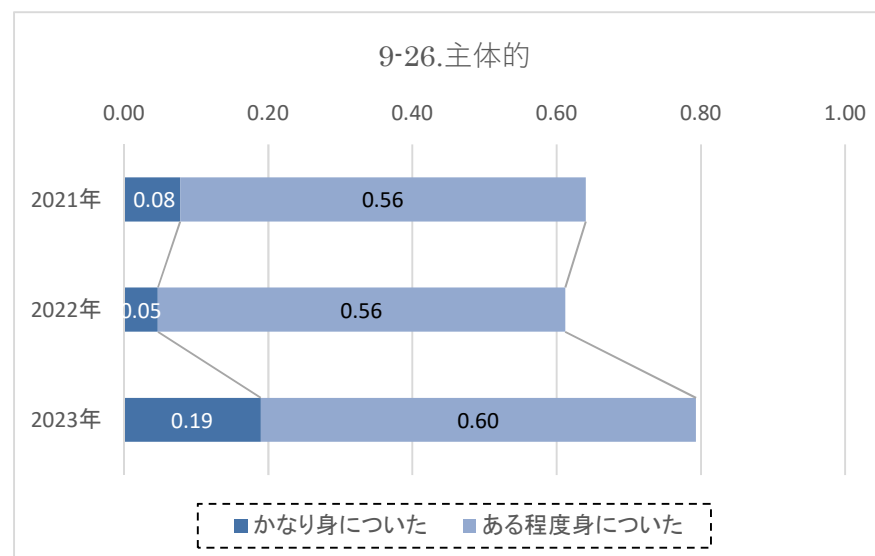
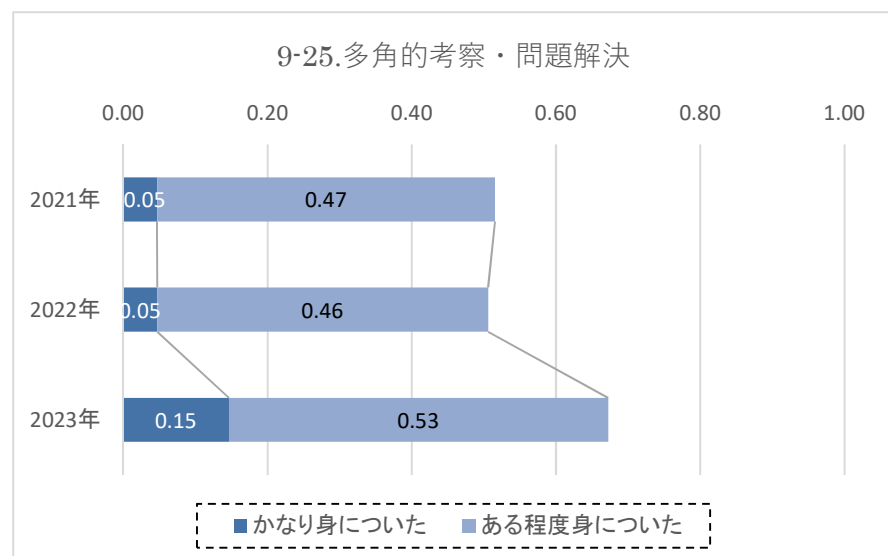
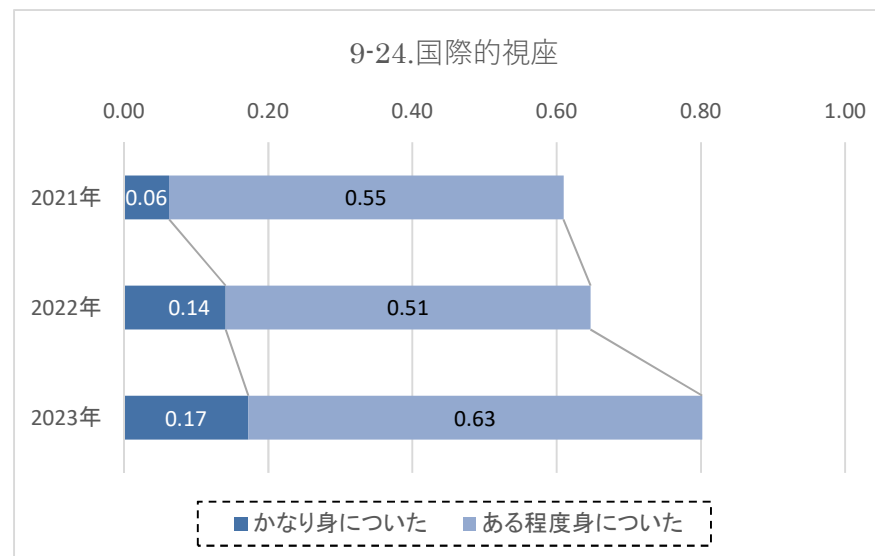
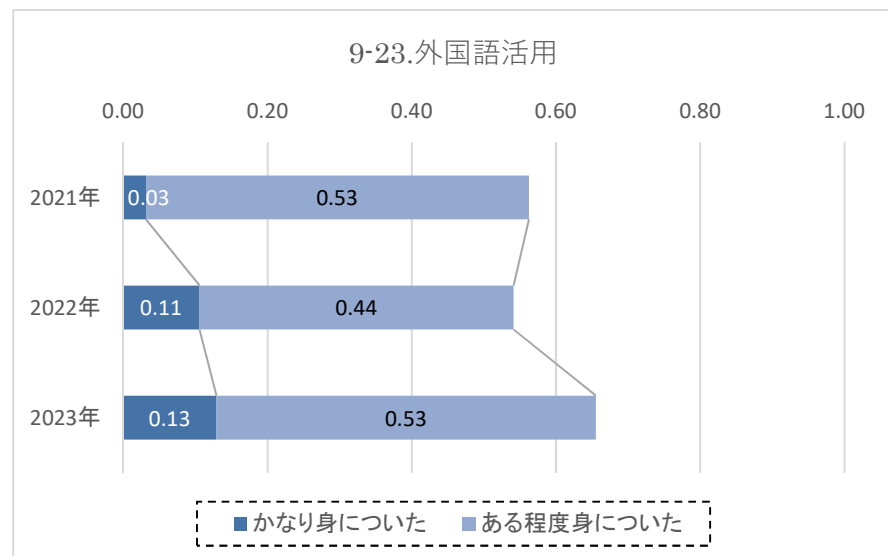
9-21.課題分析



9-22.主体的行動

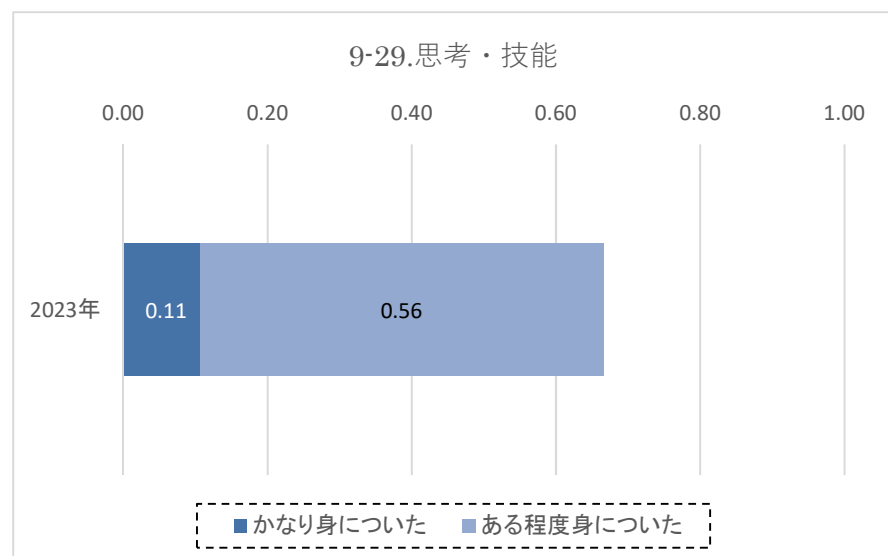
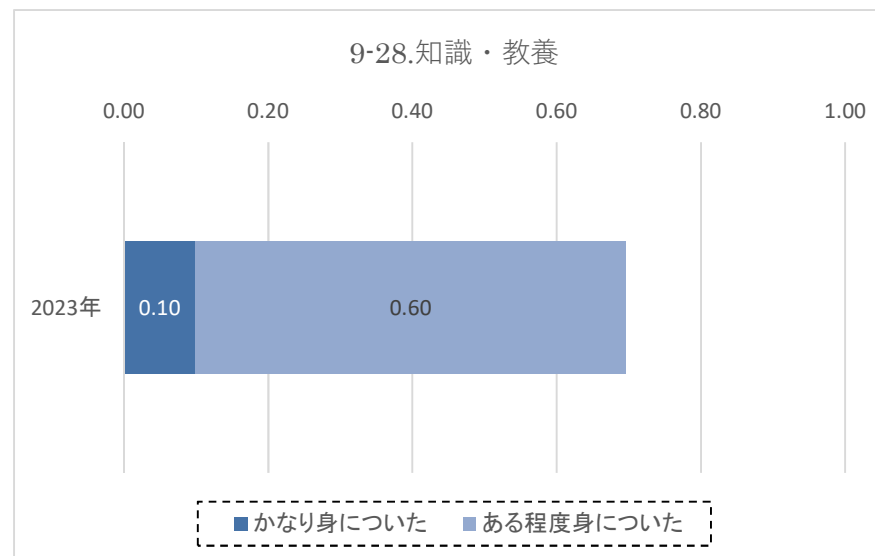
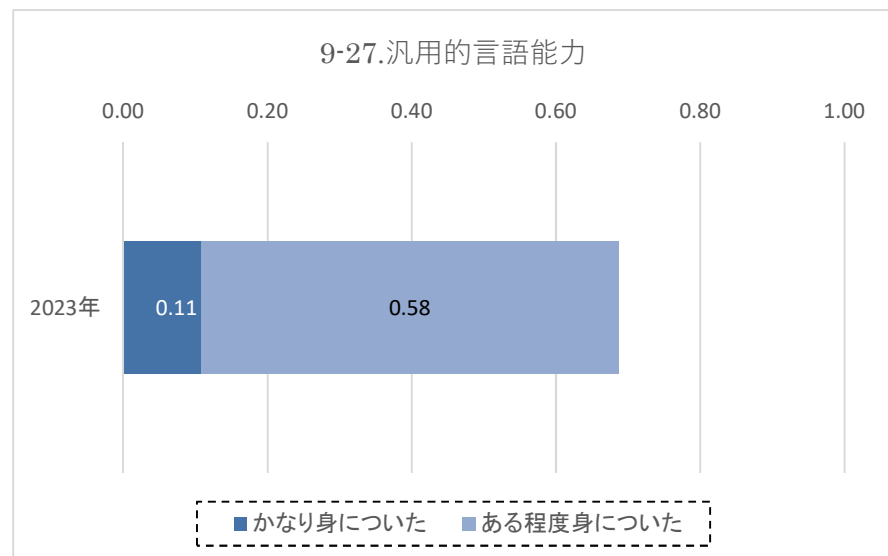


(5) 国際学部開講科目(学科専門科目) ※学年進行上、第4学年が在学していないため、その他学年の回答結果を参考値として表示。



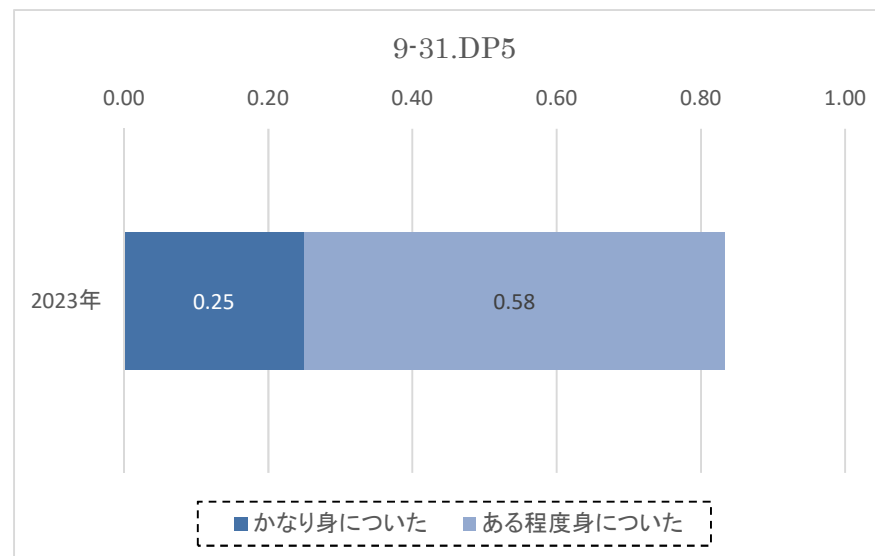
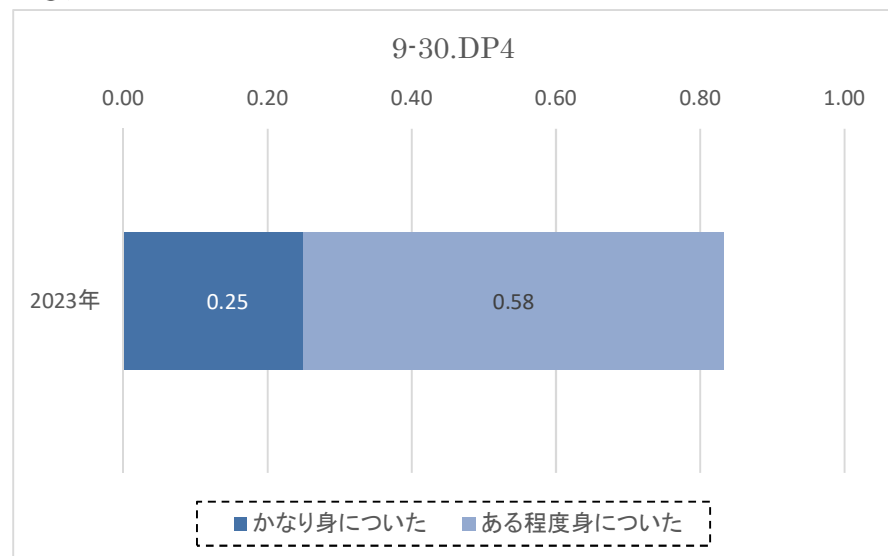
【2023年度以降入学生】 ※学年進行上、第4学年が在学していないため、その他学年の回答結果を参考値として表示。

(1) 全学共通DP

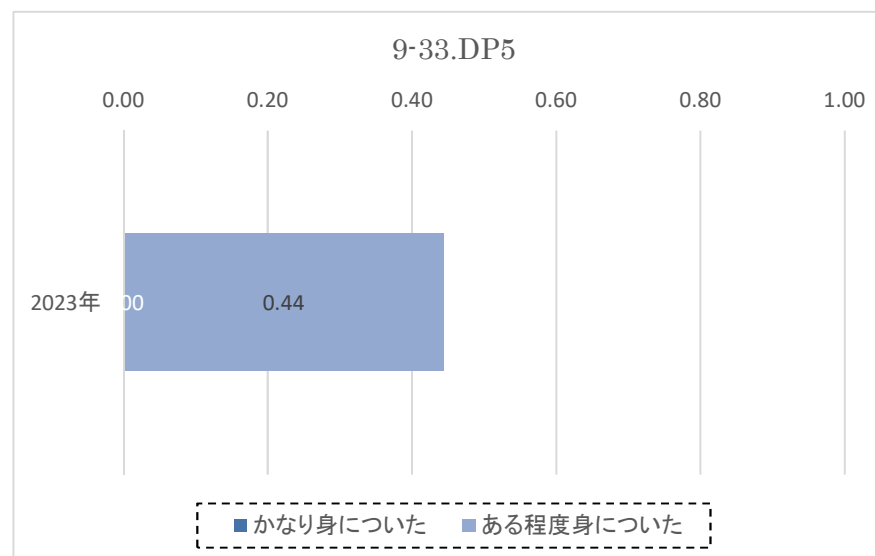
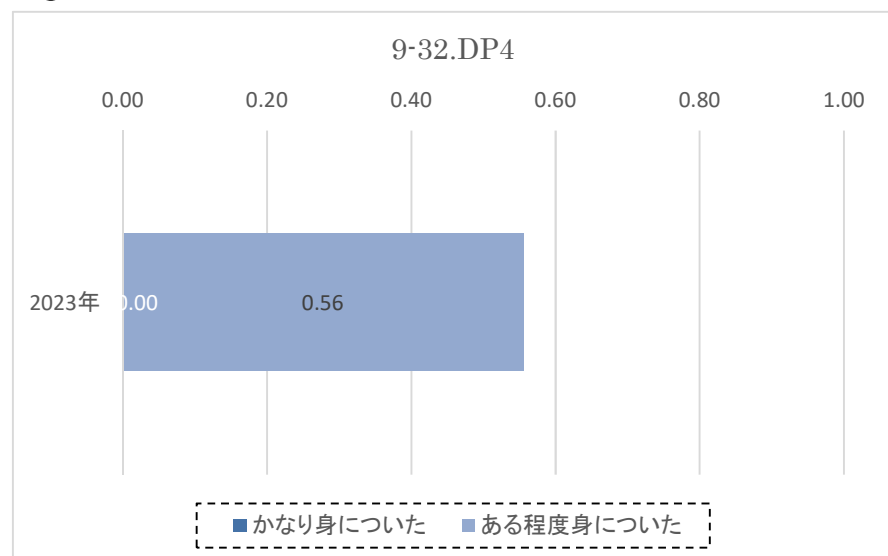


(2) 専門分野別DP

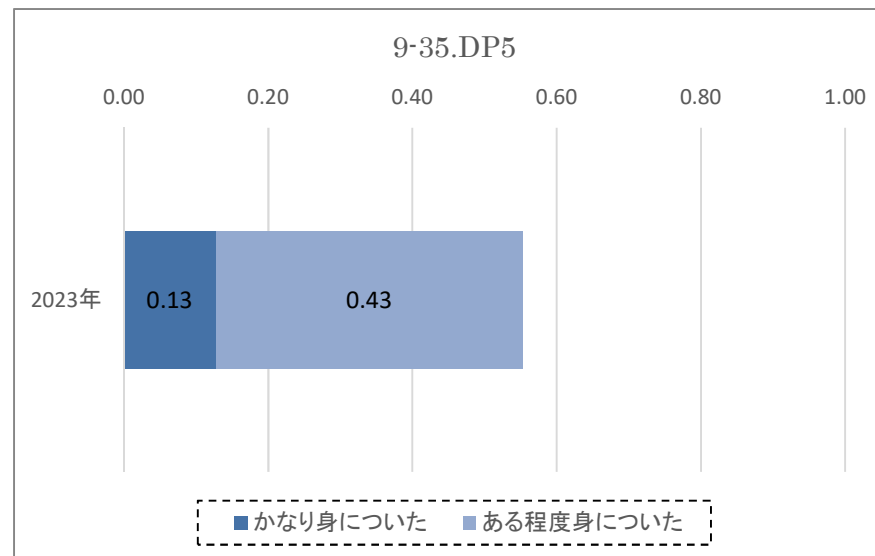
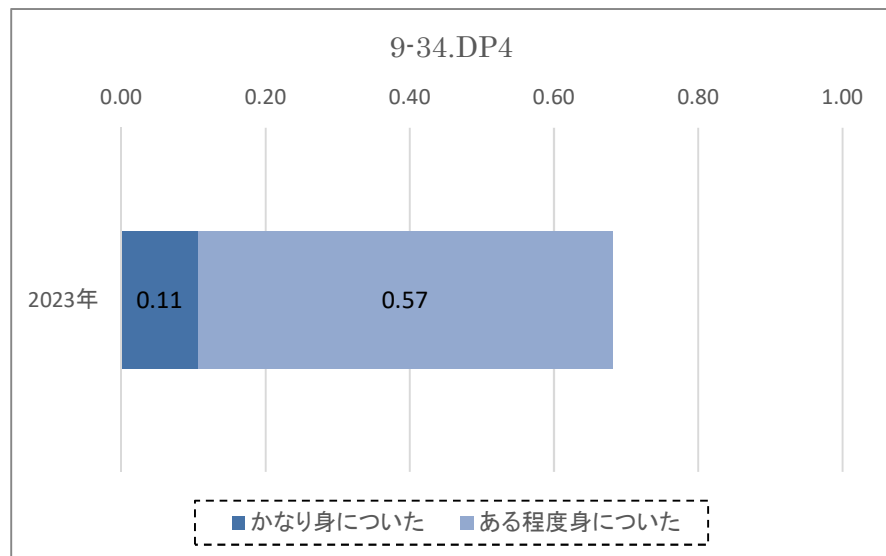
① 真宗学科



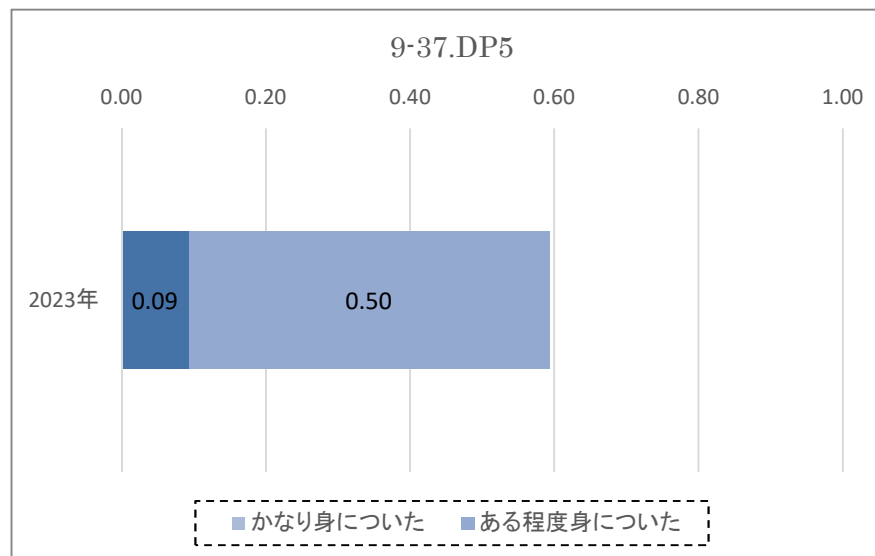
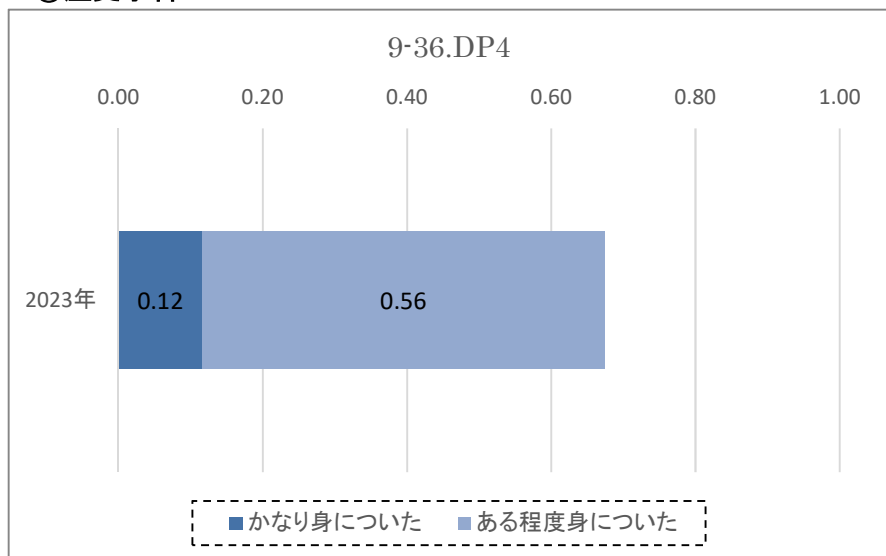
② 仏教学科



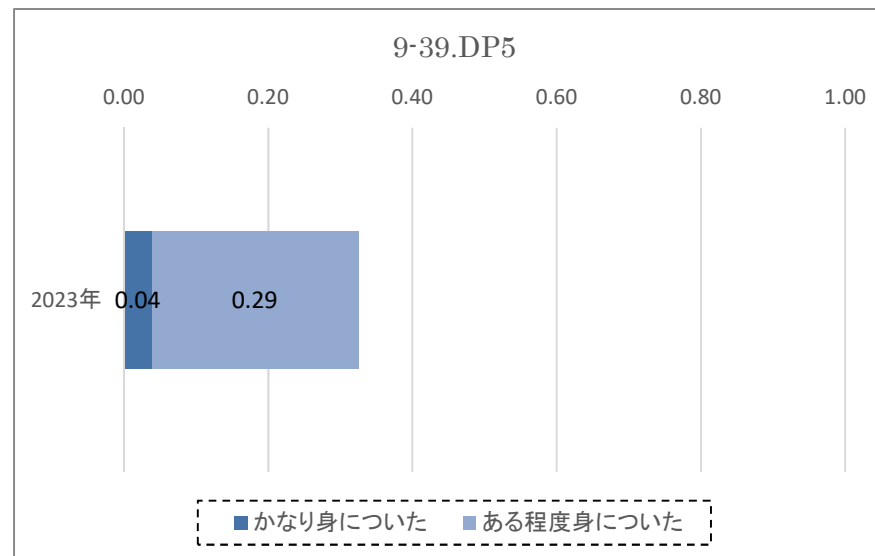
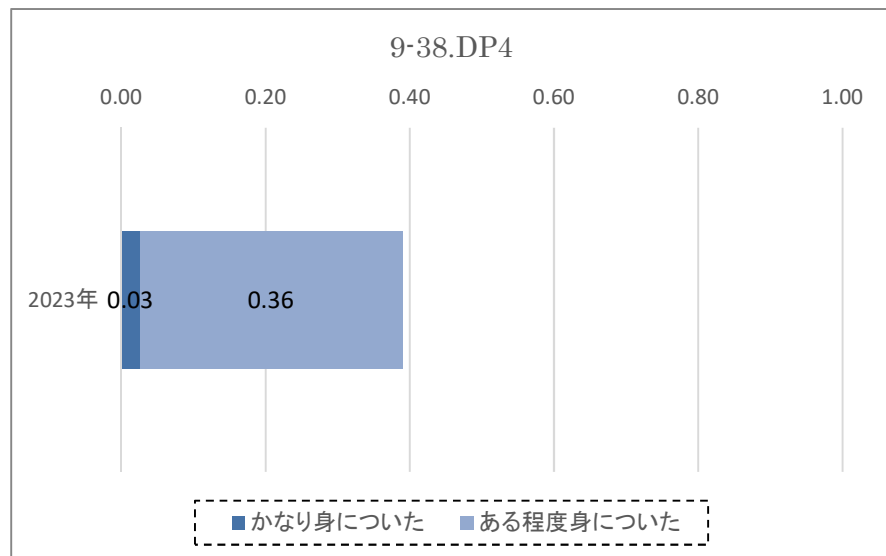
③哲学科



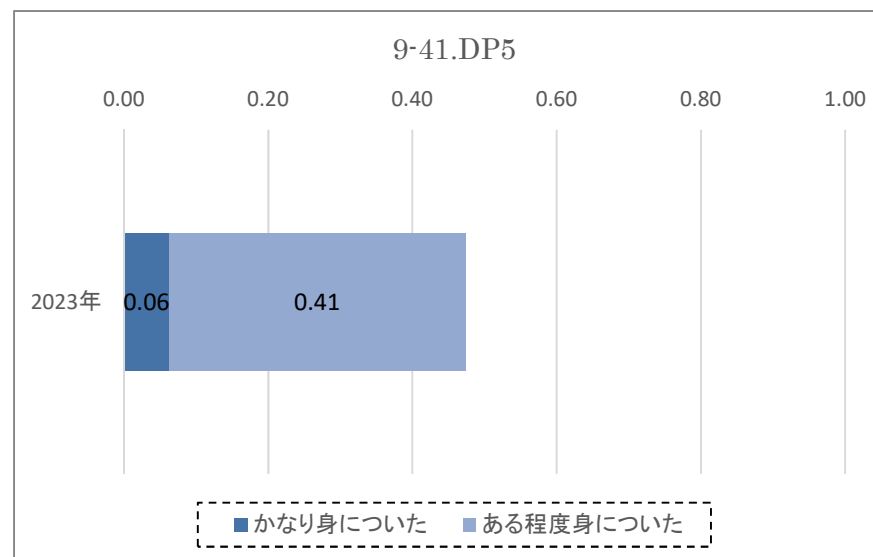
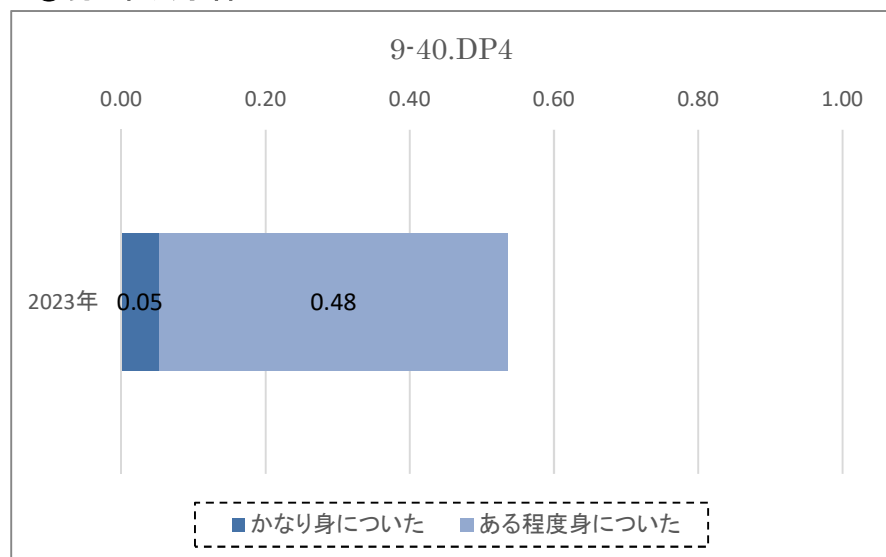
④歴史学科



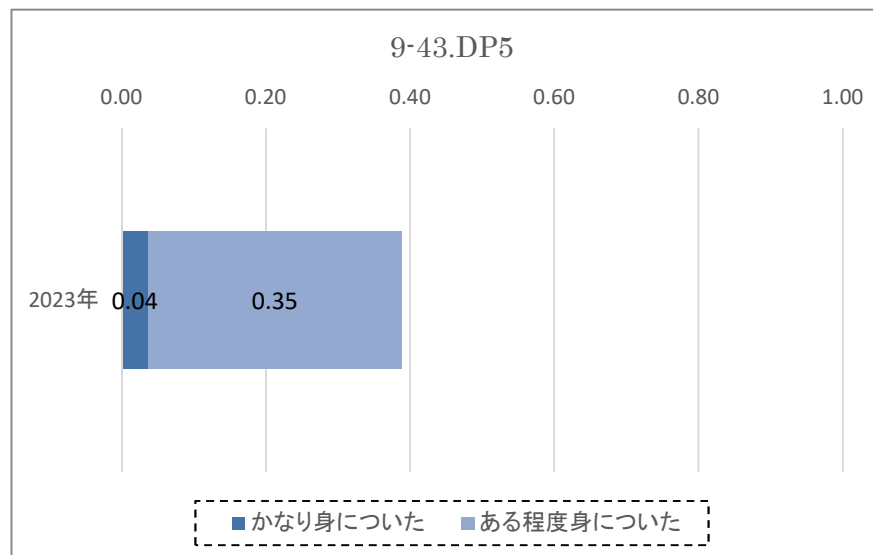
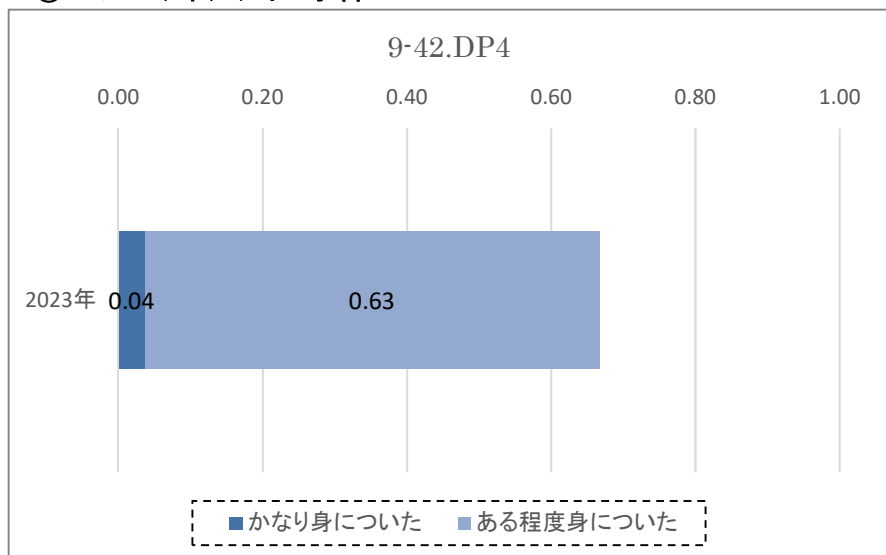
⑤文学科



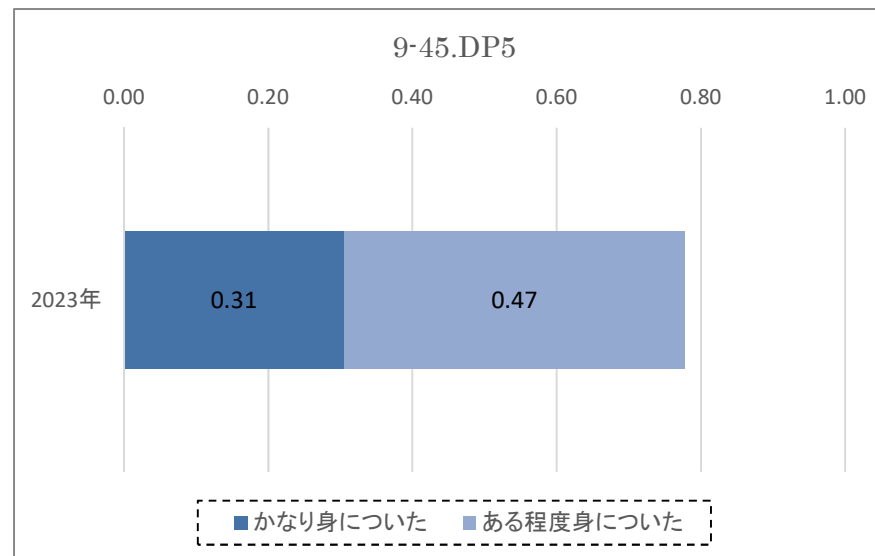
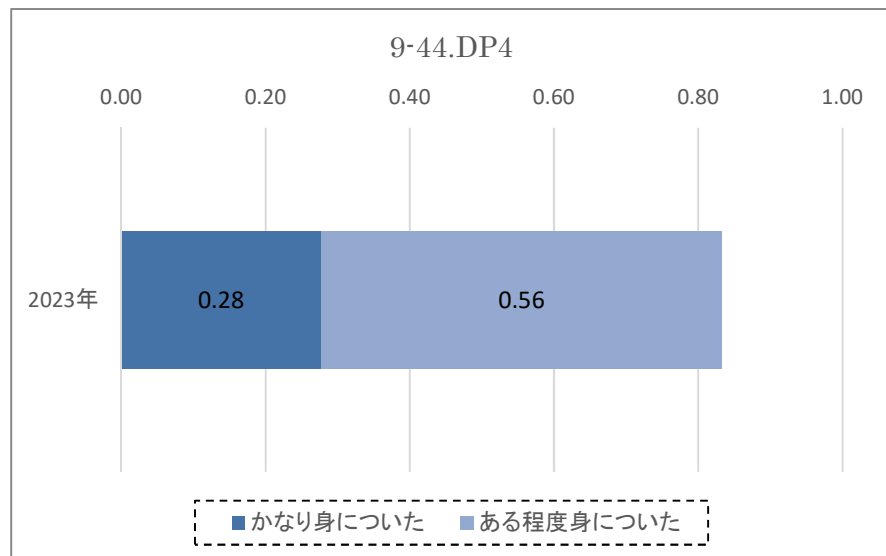
⑥現代社会学科



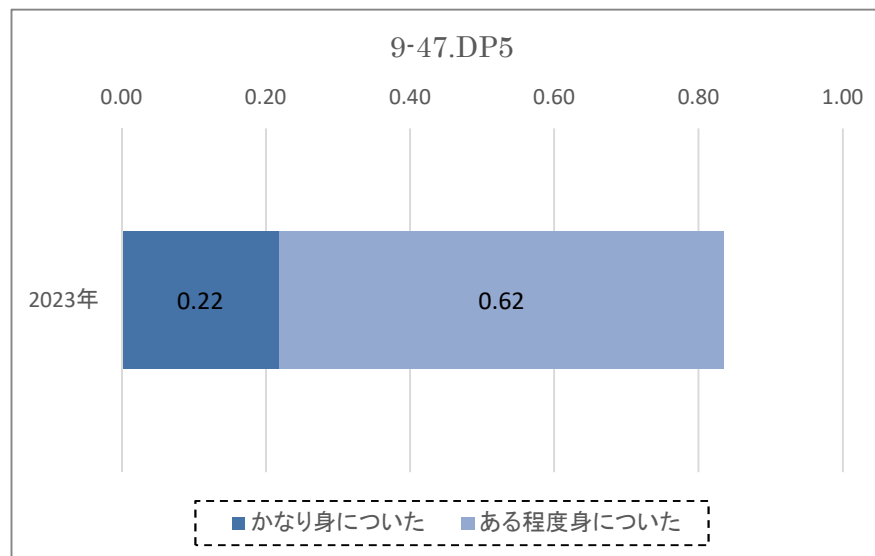
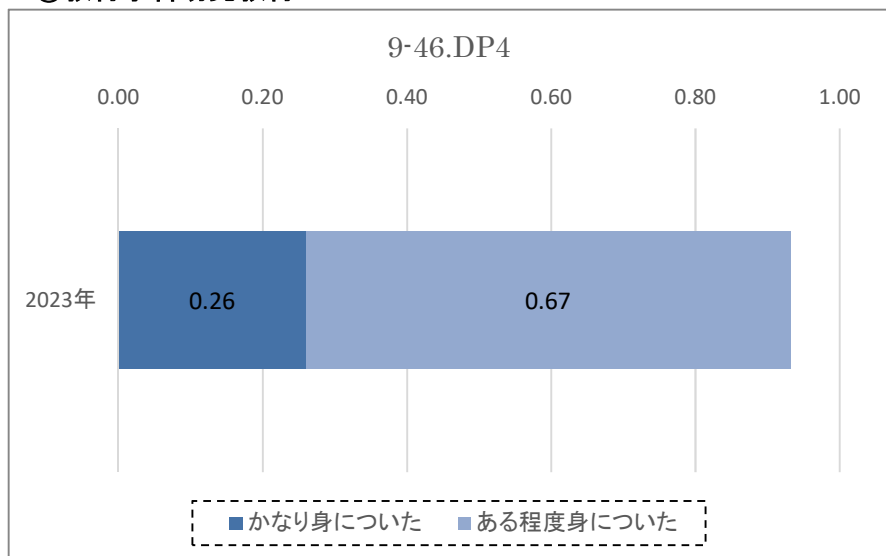
⑦コミュニティデザイン学科



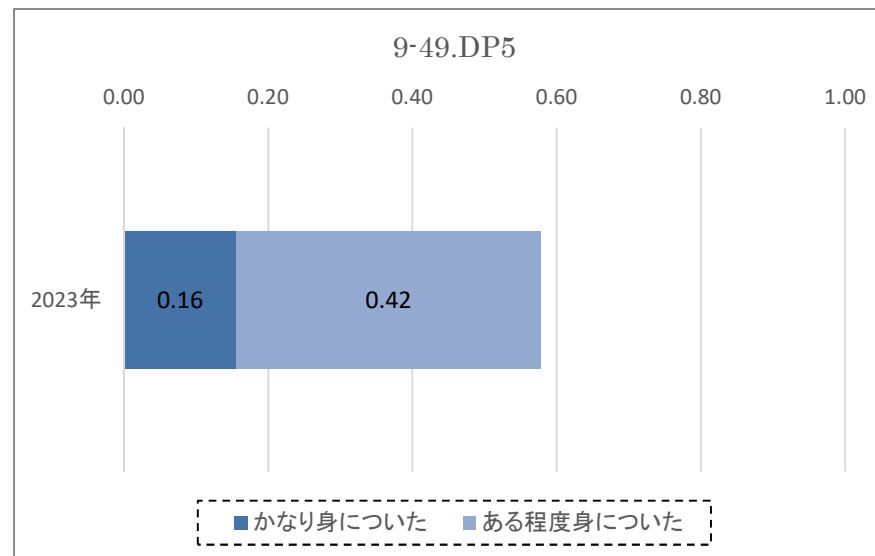
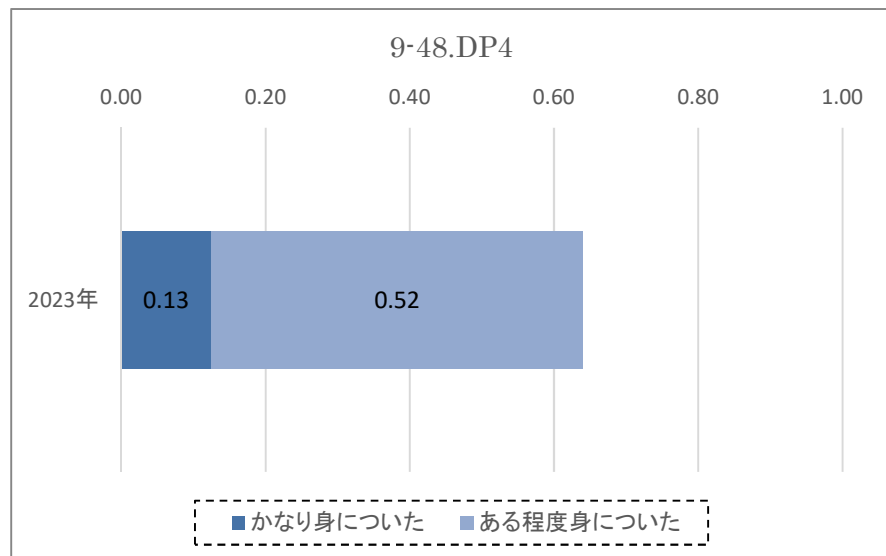
⑧教育学科初等教育コース



⑨教育学科幼児教育コース



⑩国際文化学科



Ⅲ. 学びの充実感・成長実感について

